

表紙共39枚

# 健軍訓練棟新設用部材納品等役務

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務					図面番号	1/39
図名	表紙					作成年月日	R7.5.28
業務隊長	管理科長	當繕班長	電気係長	當繕陸曹	管財係	施設管理係	作成者
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科						

- (2) 技術指導期間は令和7年8月25日(月)～同年9月19日(金)(基準)のうち、18日間とする。  
※作業日は平日とし、土日祝日を除く。  
ア 躯体工事：2名×12日  
イ 屋根工事：2名×6日  
(3) 細部日時等については、受注後、官側と調整によるものとする。

9 提出書類

監督官の指示する時期に以下の関係書類を提出する。

- (1) 着工届、完成届  
(2) 現場代理人等指名通知書  
(3) 役務日誌  
(4) 材料搬入報告書  
(5) 役務写真  
(6) その他監督官が求める資料

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	3/39
図名	仕様書	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

# 仕 様 書

## 1 件 名

健軍訓練棟新設用部材納品等役務

## 2 役務(納品)場所

熊本県熊本市東区東町1-1-1 陸上自衛隊健軍駐屯地

## 3 役務概要

- (1) 訓練棟 (S-1 354.65㎡) 新設用部材の納品(図面番号36~38/39)及び施工に係る技術指導・・・1式
- (2) 訓練棟新設作業時に使用する足場部材の貸し出し・・・・・・1式

## 4 施 工

本仕様書に基づき新設する訓練棟の施工は、官側で実施する。

## 5 質 疑

本仕様書の内容に相違がある場合、明記のない場合又は疑義が生じた場合は全て官側と協議するものとする。

## 6 軽微な変更

協議により軽微な変更が生じる場合は、官側の指示により適切に対応するものとする。

## 7 納品部材

- (1) 本役務において納品する部材は、「搬入資材一覧表」を基準とするも、細部は官側と調整するものとする。また、納品数量も「搬入資材一覧表」を基準とするも、材料ロスが最小限となるよう官側と事前に協議するものとする。
- (2) 納品する部材の形状、寸法、その他詳細は本仕様書による。
- (3) 部材の製作、加工に先立ち承認図を官側に提出し、承認を得るものとする。
- (4) 納品部材の製作、加工及び運搬に係る経費は、全て本役務に含むものとする。
- (5) 建具表における寸法は基準寸法とし、現地採寸の上、承認図を官側に提出し、承認を得たのちに製作するものとする。
- (6) 各部材の納期は、「搬入資材一覧表」を基準とする。細部は、作業進捗の調整による。
- (7) 訓練棟新設に係る、明示していない全ての副資材(ビス等)は、資材価格に含むものとする。
- (8) 本建物は、熊本市建築主事により確認済証を受けているため、仕様を変更する場合は、官側の承認を得て、納品までに請負者により計画通知の変更を行うものとする。
- (9) 請負者は、納品する資材等の一覧表を作成し、品名、規格、数量、納期等を記載のうえ、官側に1部提出するものとする。

## 8 技術指導

- (1) 請負者は、次の工事において、本役務で納品する部材及び工具等を用いて官側が施工する訓練棟新設工事について作業手順、工法等専門の見地から助言を行うものとする。

### ア 躯体工事(鉄骨建て込み)

鉄骨躯体工事全般、主に鉄骨建込み、鉄骨建入れ直し要領の指導

- (ア) 鉄骨工事技術指導時に「鉄骨吊具」を貸し出すこと。
- (イ) 鉄骨建入れ直し技術指導時に「防風下げ降り」を貸し出すこと。

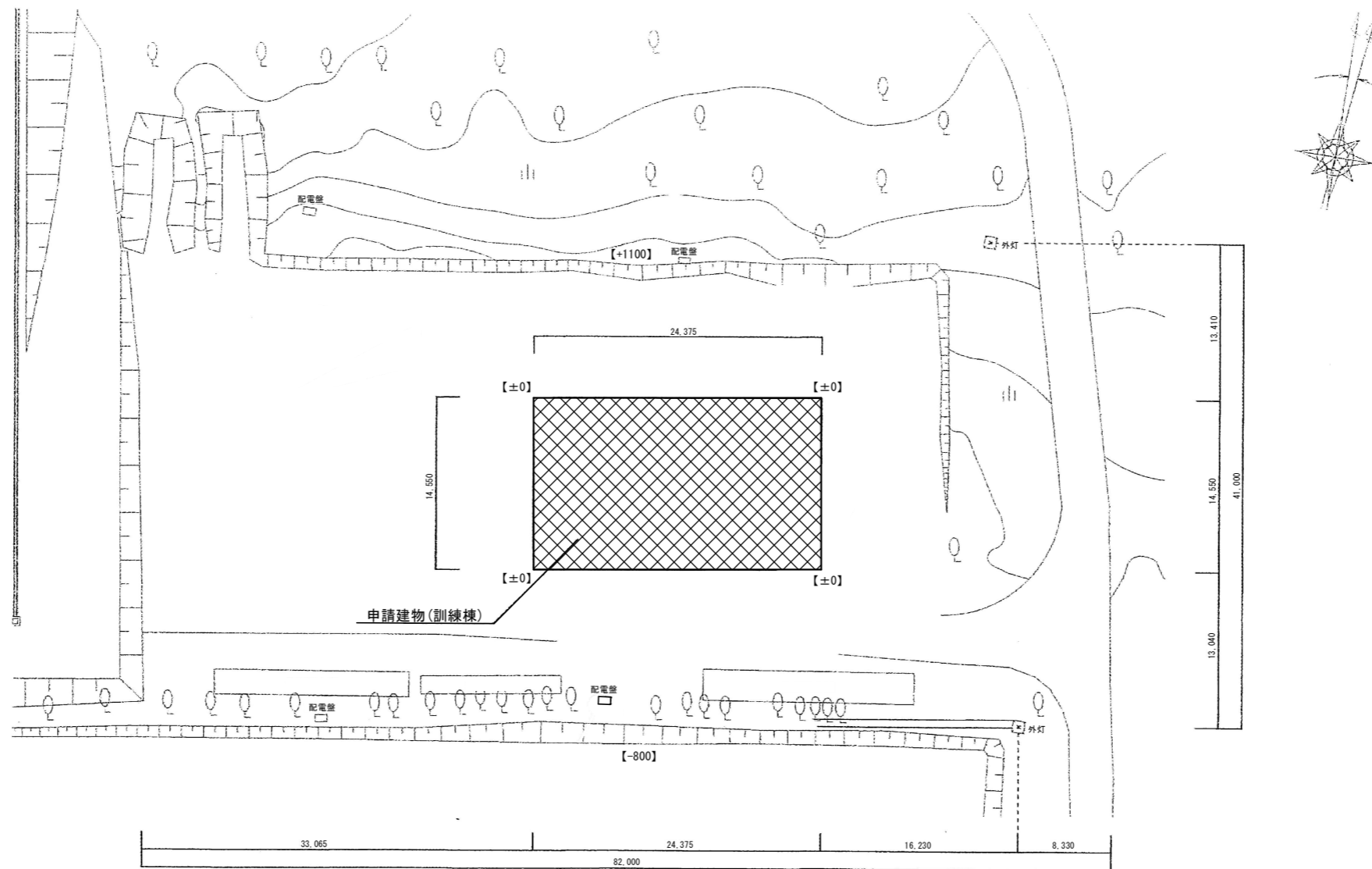
### イ 屋根工事

屋根工事全般、主に屋根葺き施工、水切り全般及び防水要領の指導

根葺き工事技術指導時に「折板呼び出しポンチ」を持参し、貸し出すこと。

件 名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図 面 番 号	2/39
図 名	仕 様 書	作成年月日	R7.5.28
所 属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

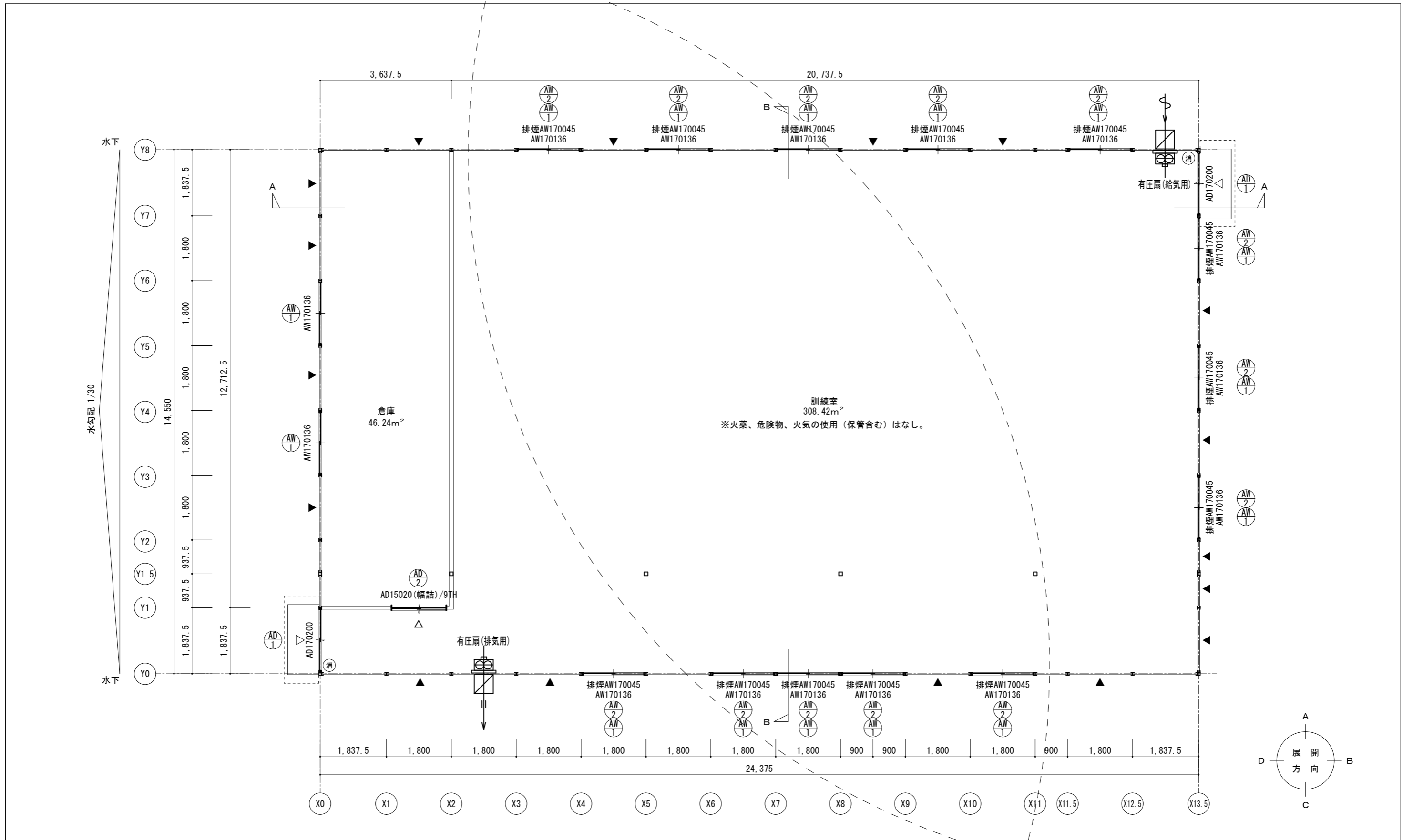




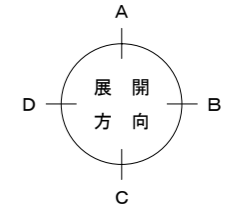
配置詳細図 S=1:500

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	5/39
図名	配置詳細図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		





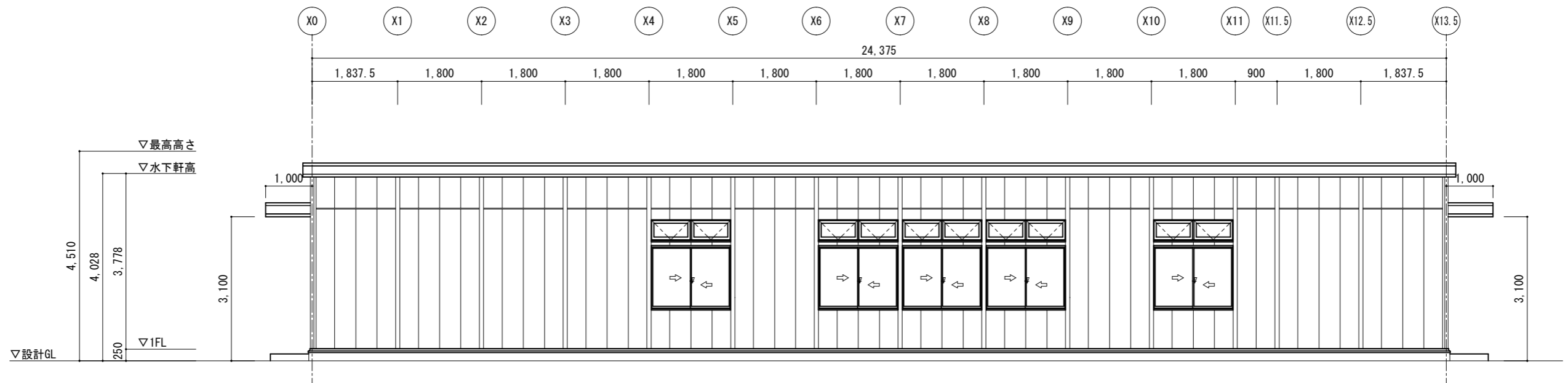
平面図 S=1/100



凡例  
 ▲：壁ブレース(内)  
 △：出入口

※ 各寸法は計画案であり、行政指導、構造計算により変わる場合がございます。

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	7/39
図名	平面図	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

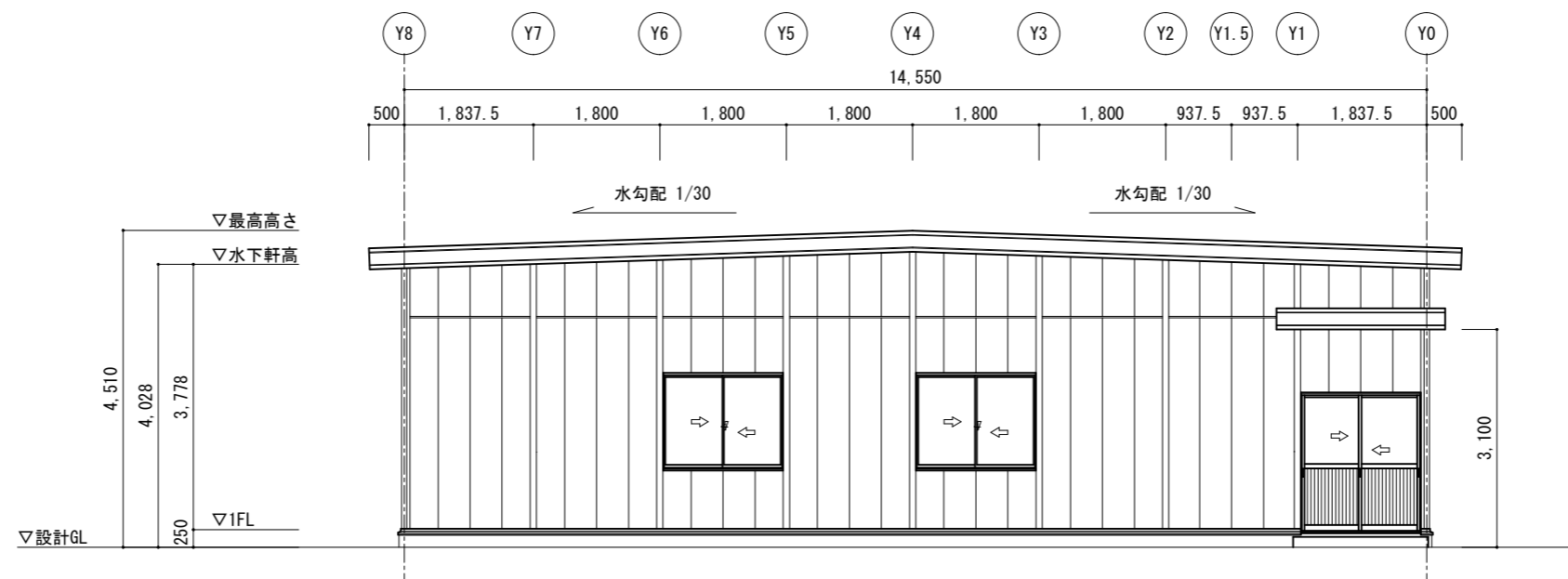


Y0通立面図 S=1:100

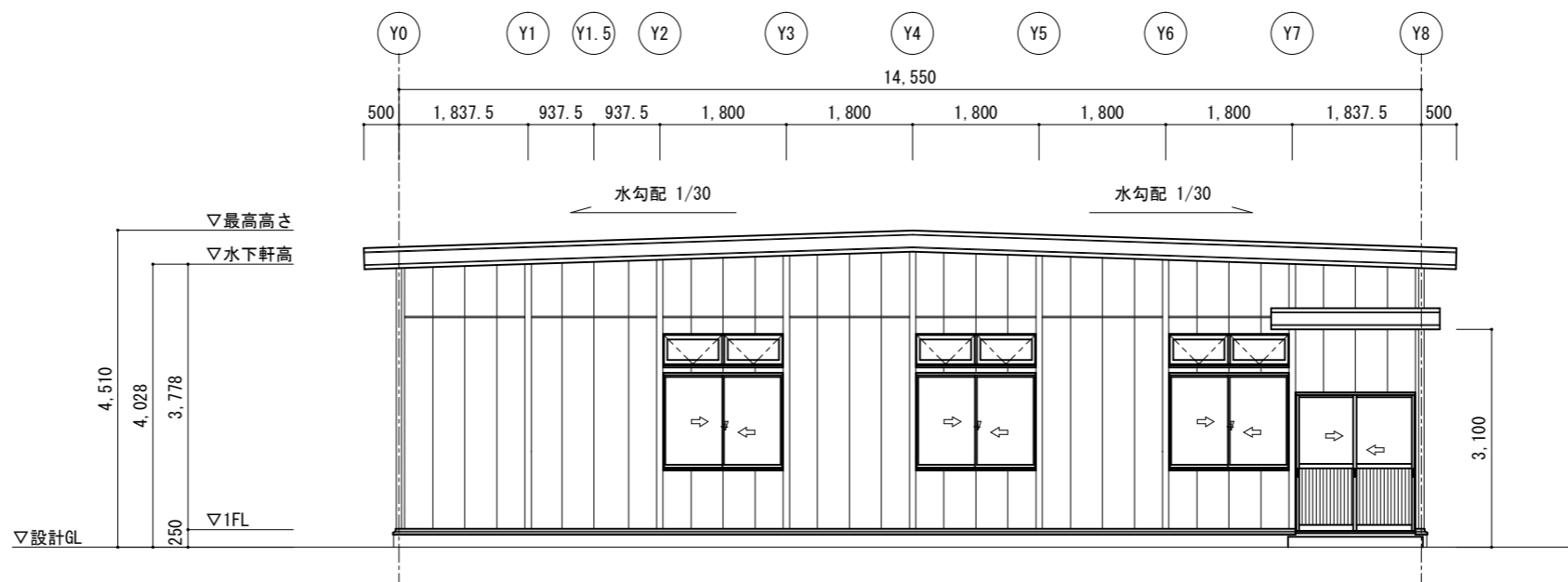


Y8通立面図 S=1:100

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	8/39
図名	立面図①	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

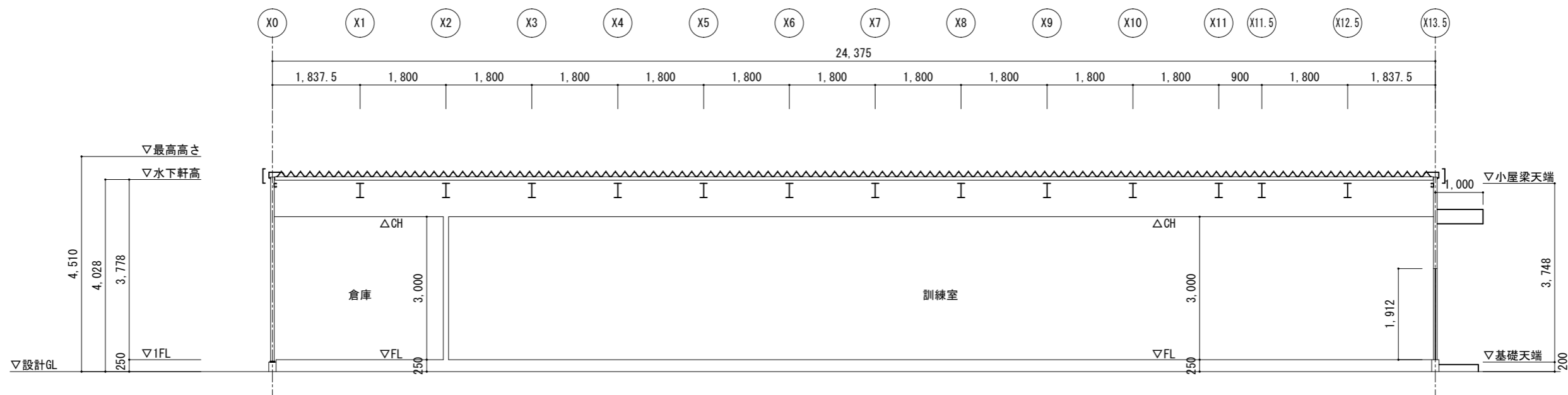


X O 通立面図 S=1/100

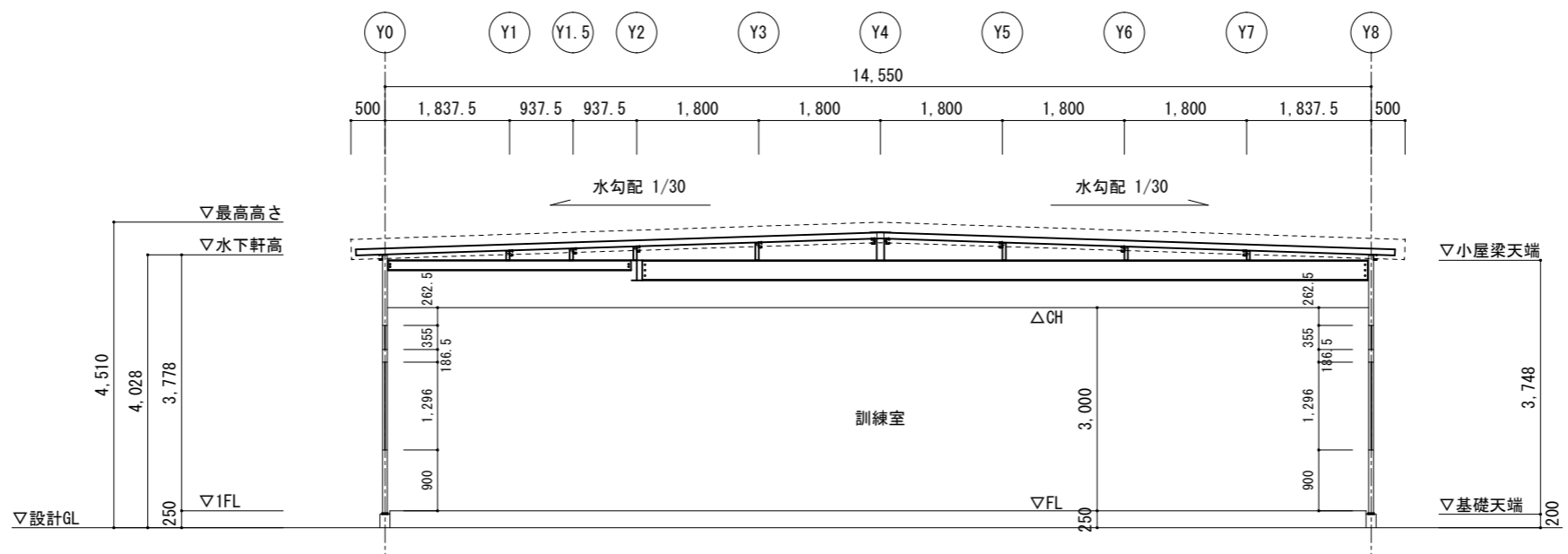


X 1 3 . 5 通立面図 S=1/100

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	9/39
図名	立面図②	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

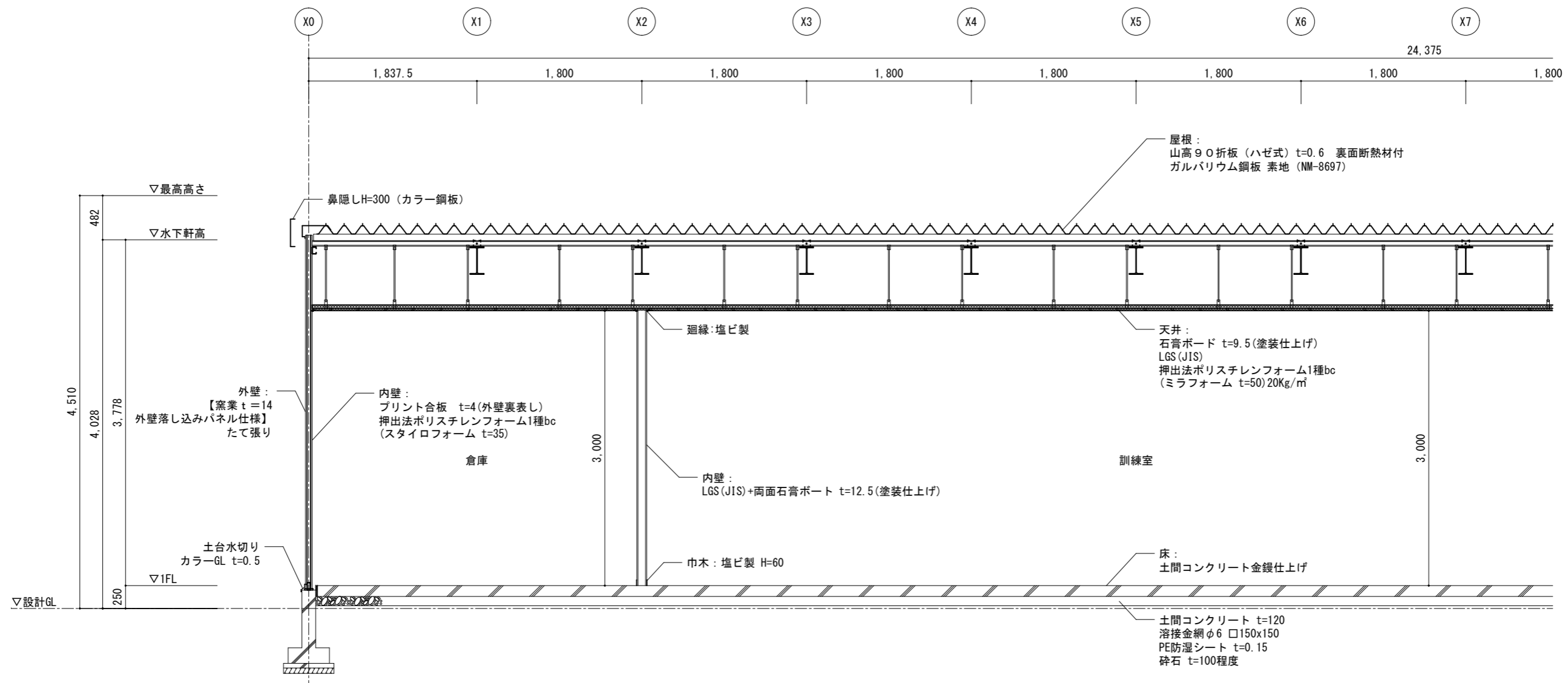


A-A断面図 S=1/100



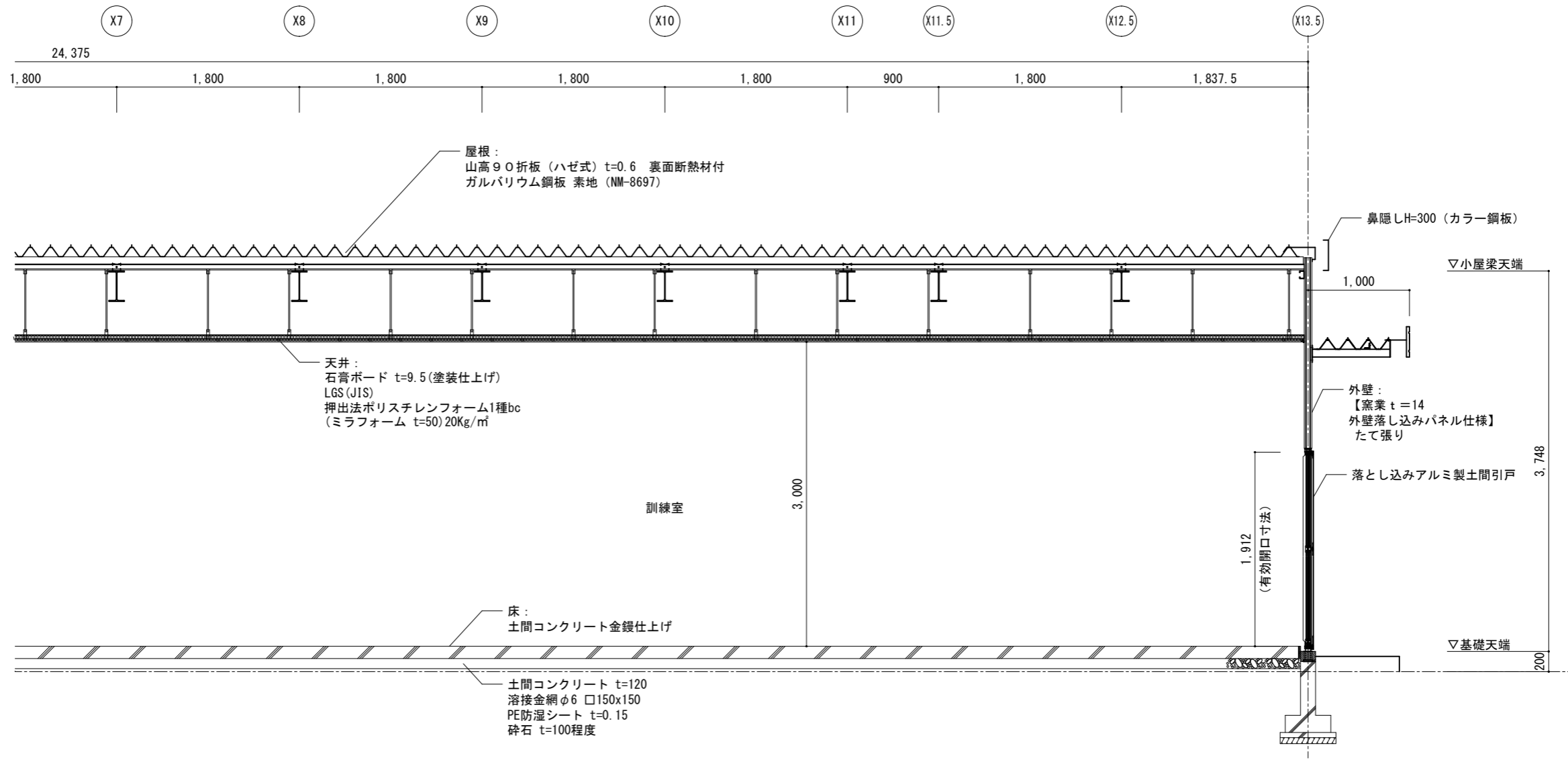
B-B断面図 S=1/100

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	10/39
図名	断面図	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



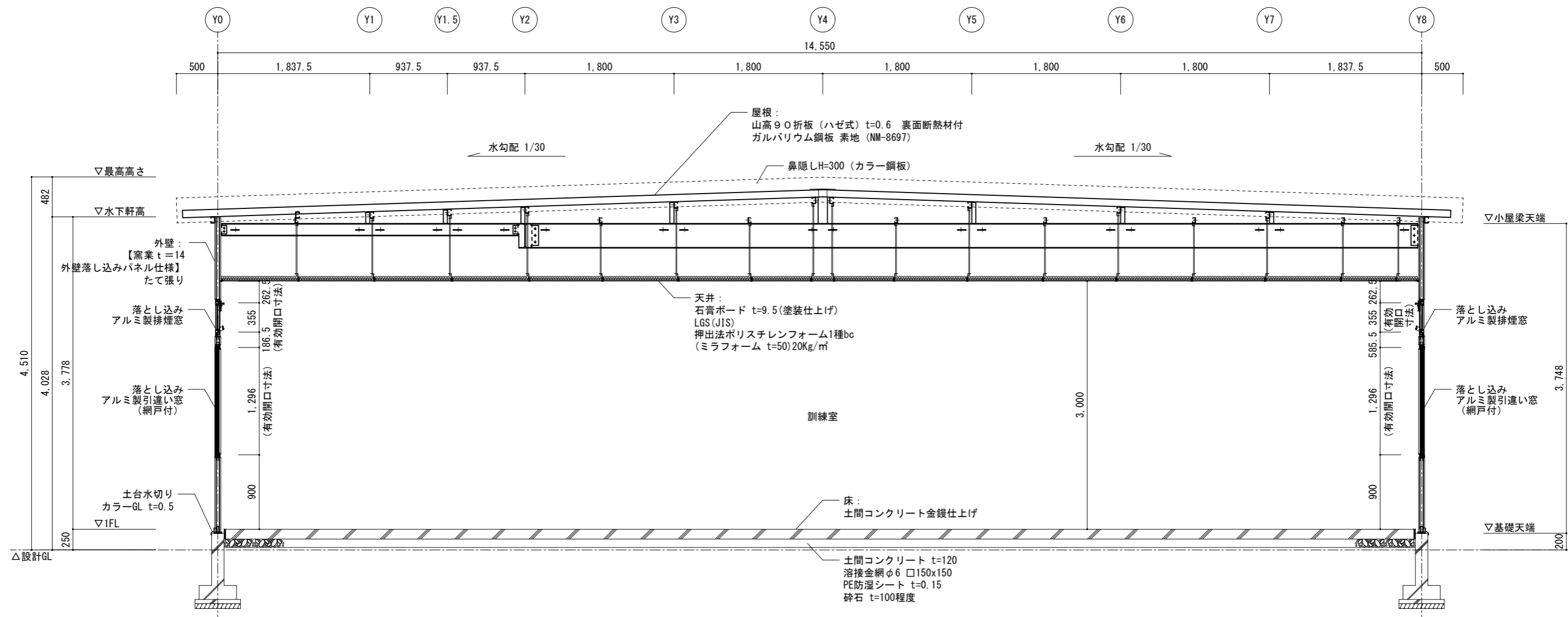
A-A 矩計図 S=1:50

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	11/39
図名	矩計図①	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



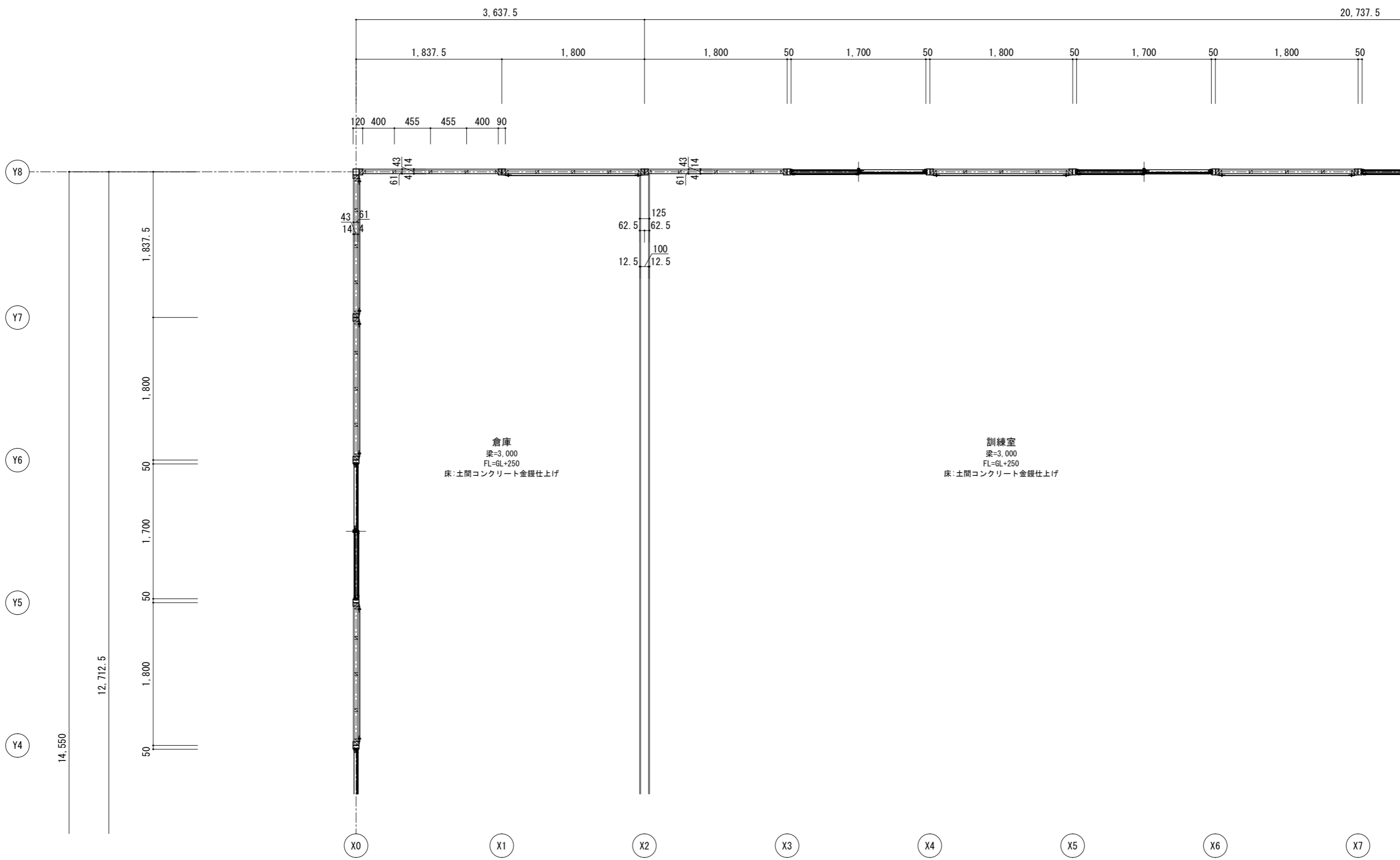
A-A 矩計図 S=1:50

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	12/39
図名	矩計図②	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



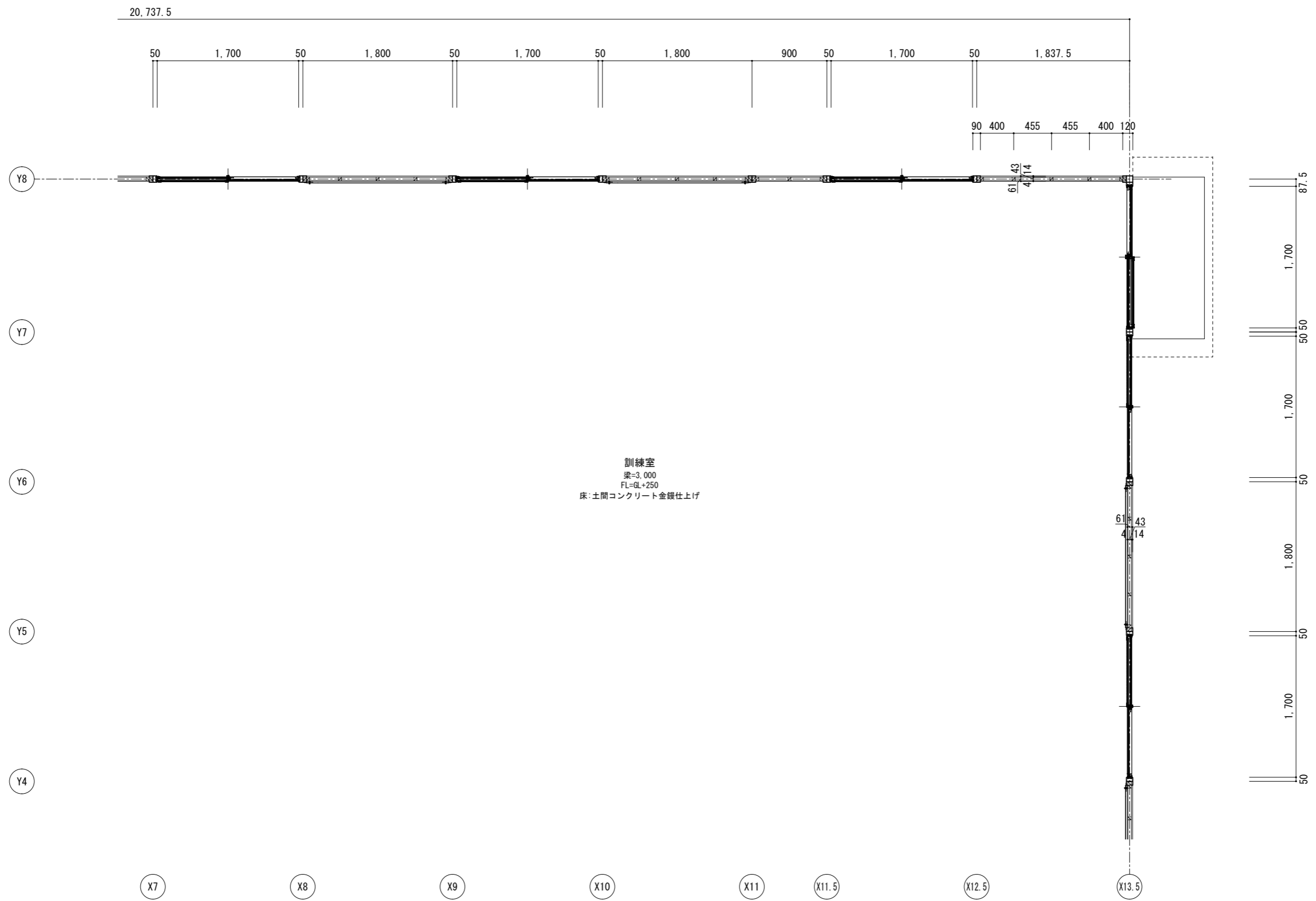
B-B 矩計図 S=1:50

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	13/39
図名	矩計図③	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



平面詳細図 S=1/50

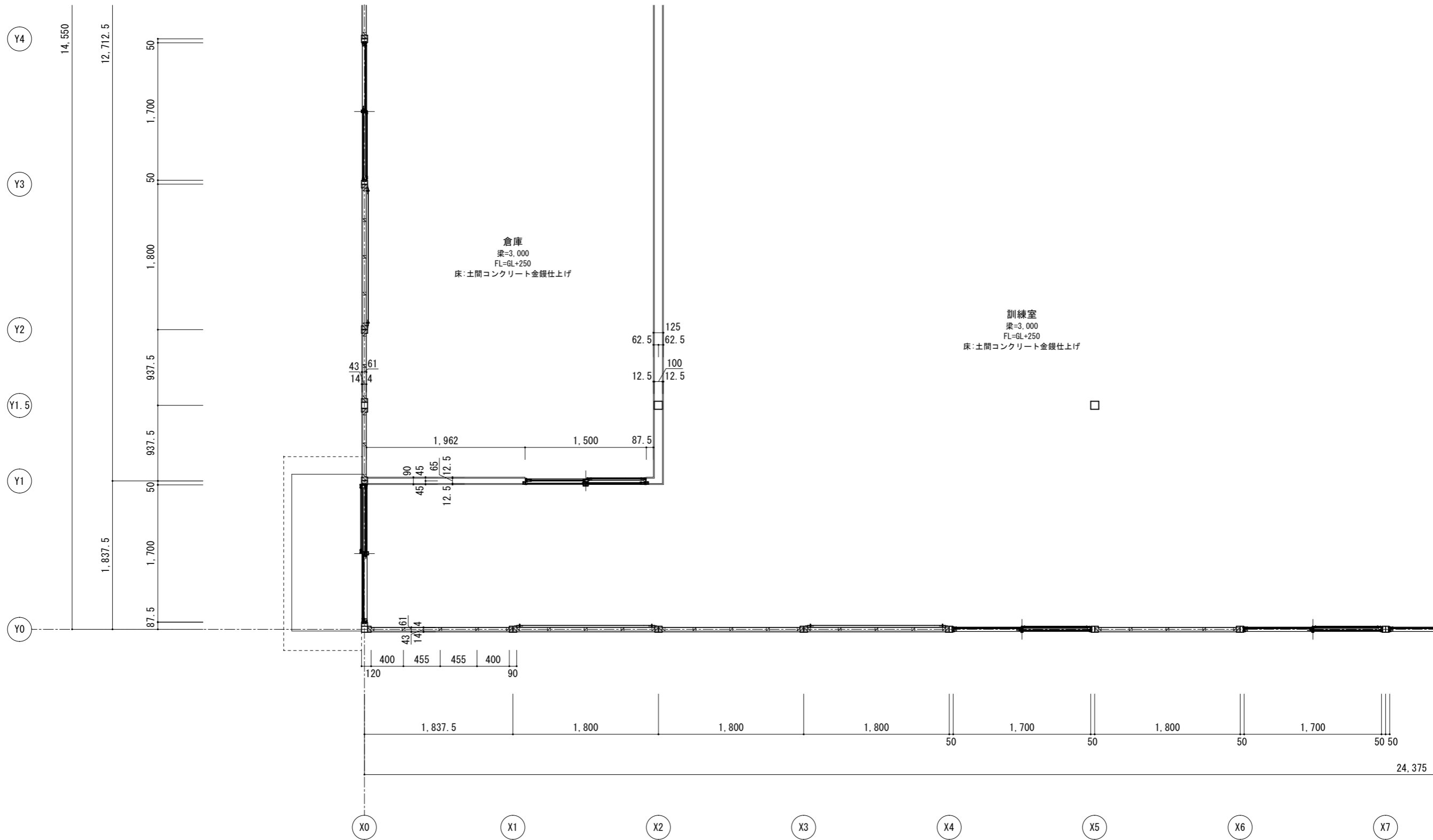
件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	14/39
図名	平面詳細図①	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



訓練室  
 梁=3,000  
 FL=GL+250  
 床:土間コンクリート金銀仕上げ

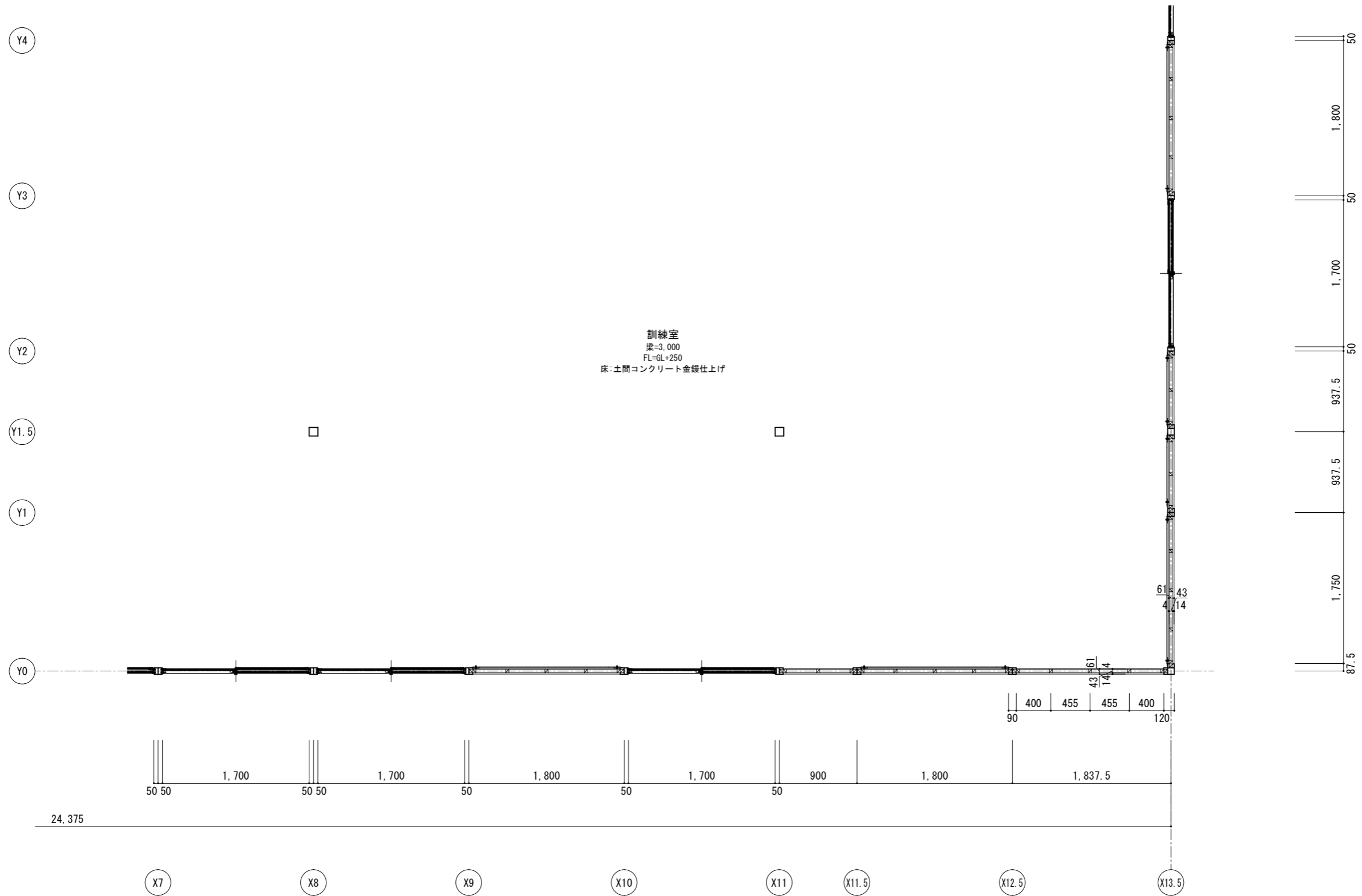
平面詳細図 S=1/50

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	15/39
図名	平面詳細図②	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



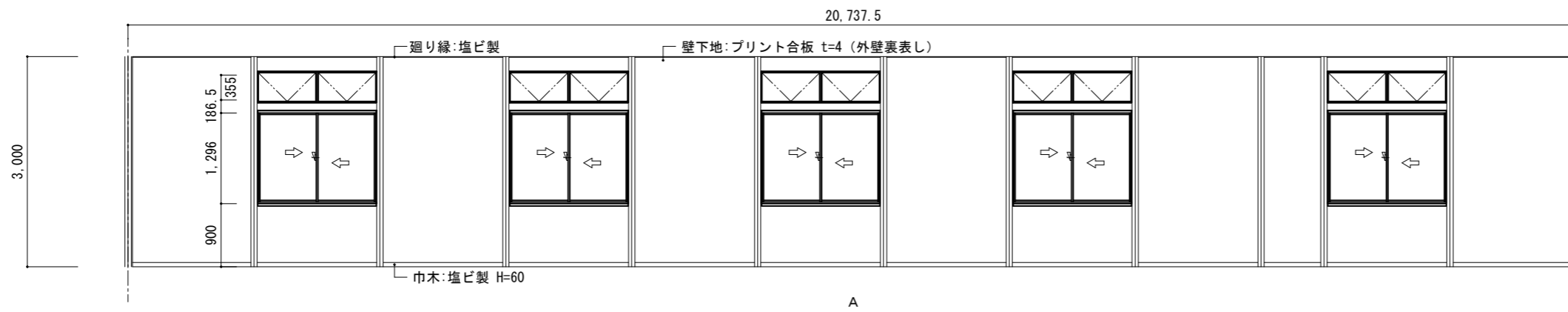
平面詳細図 S=1/50

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	16/39
図名	平面詳細図③	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

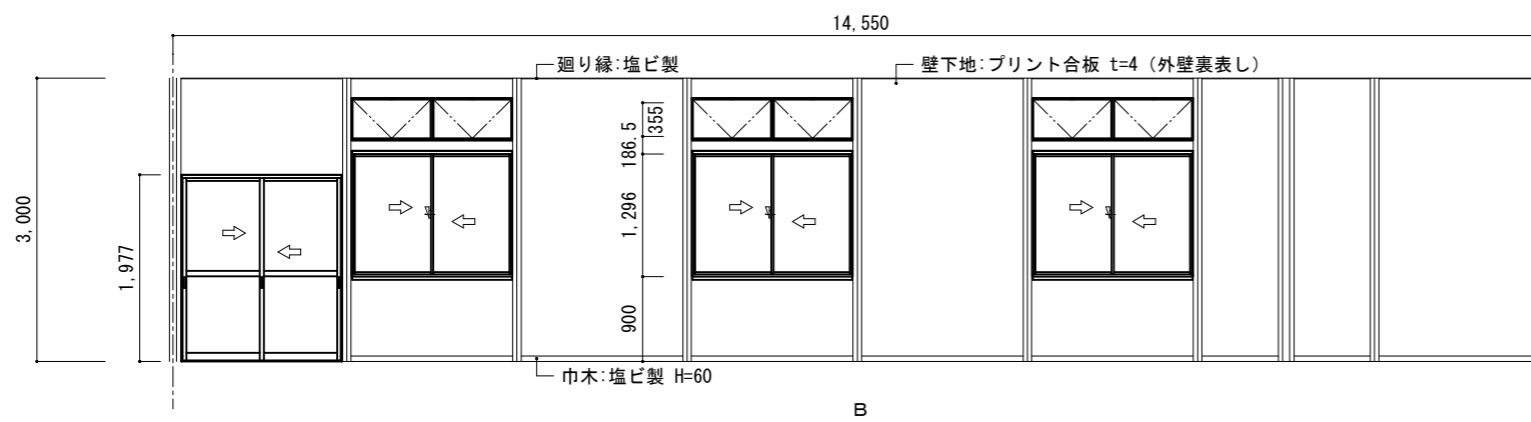


平面詳細図 S=1/50

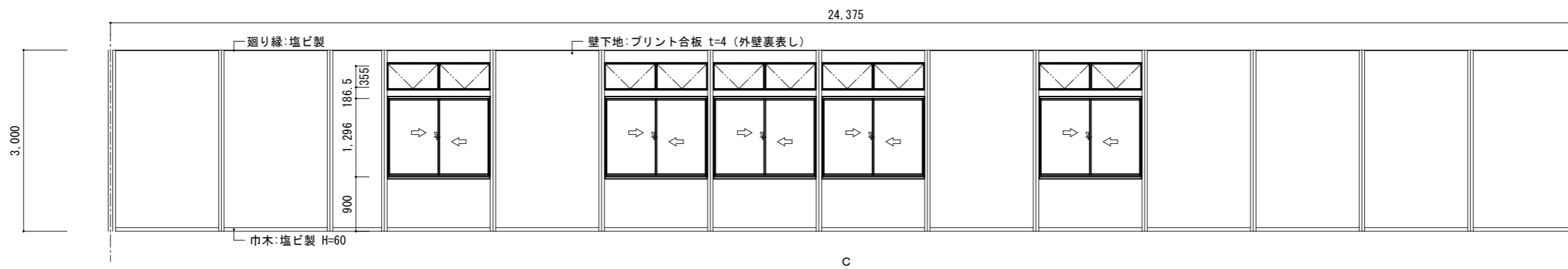
件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	17/39
図名	平面詳細図④	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



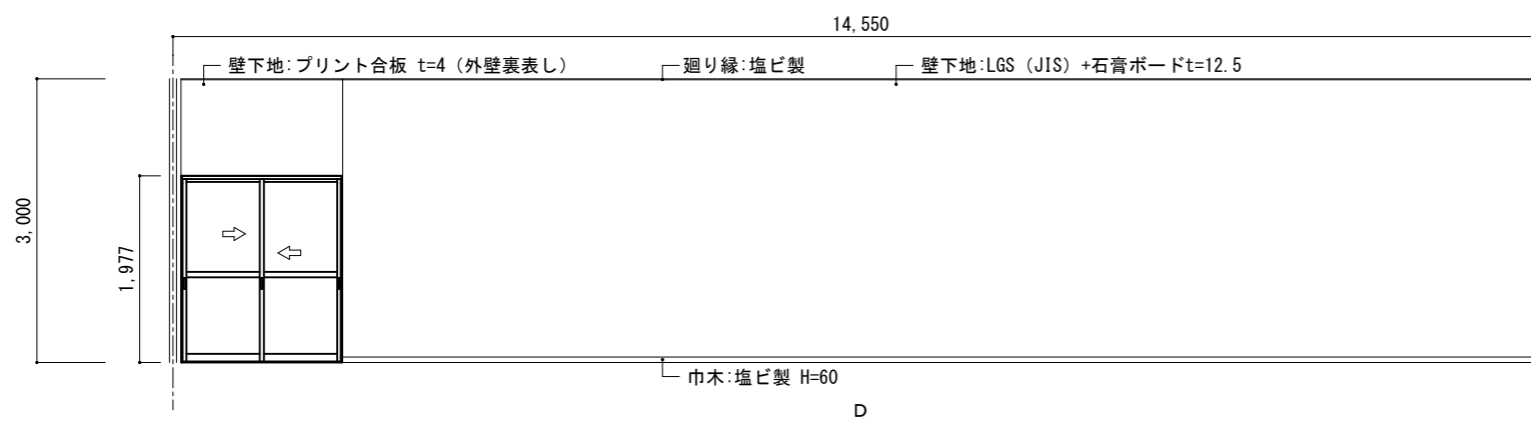
訓練室



訓練室

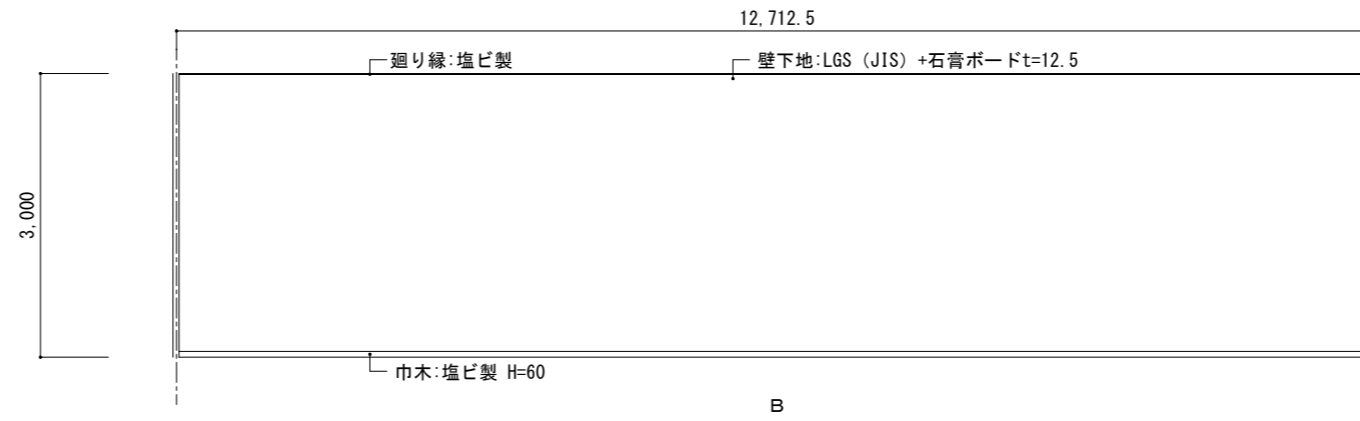
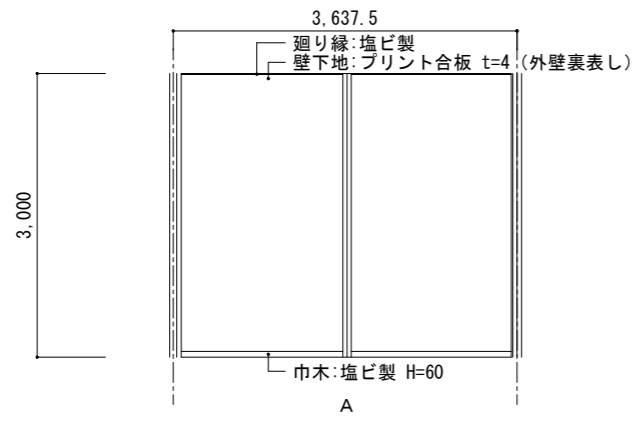


訓練室

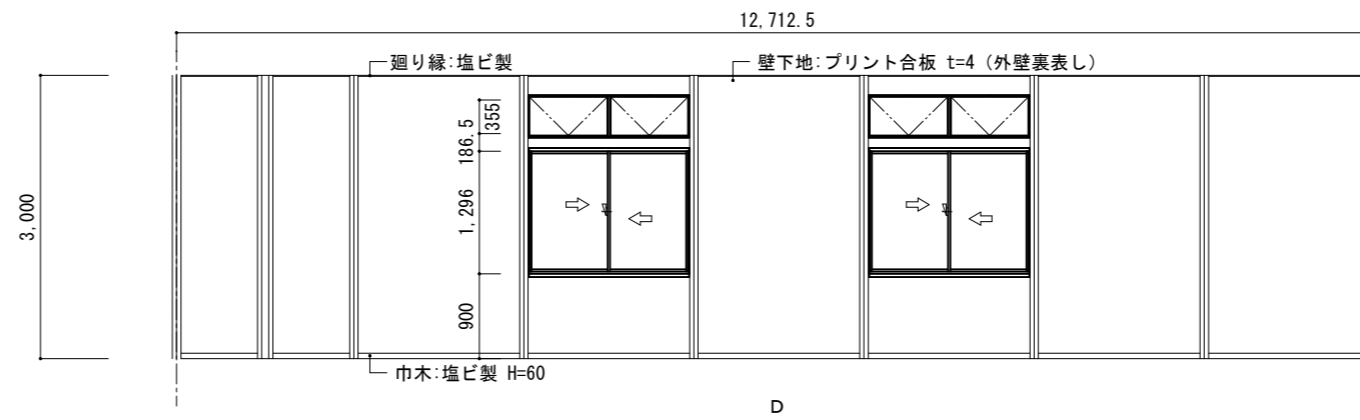
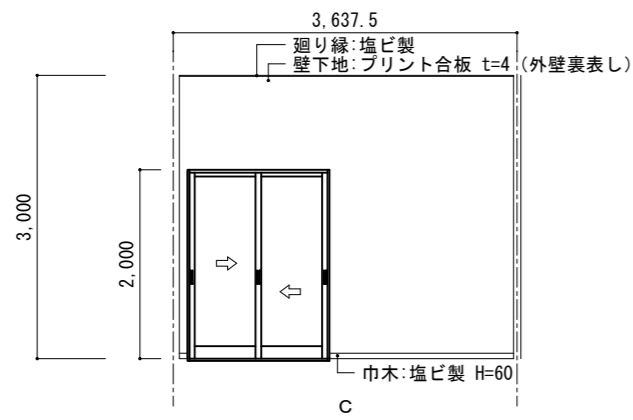


訓練室

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	18/39
図名	展開図 (訓練室)	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

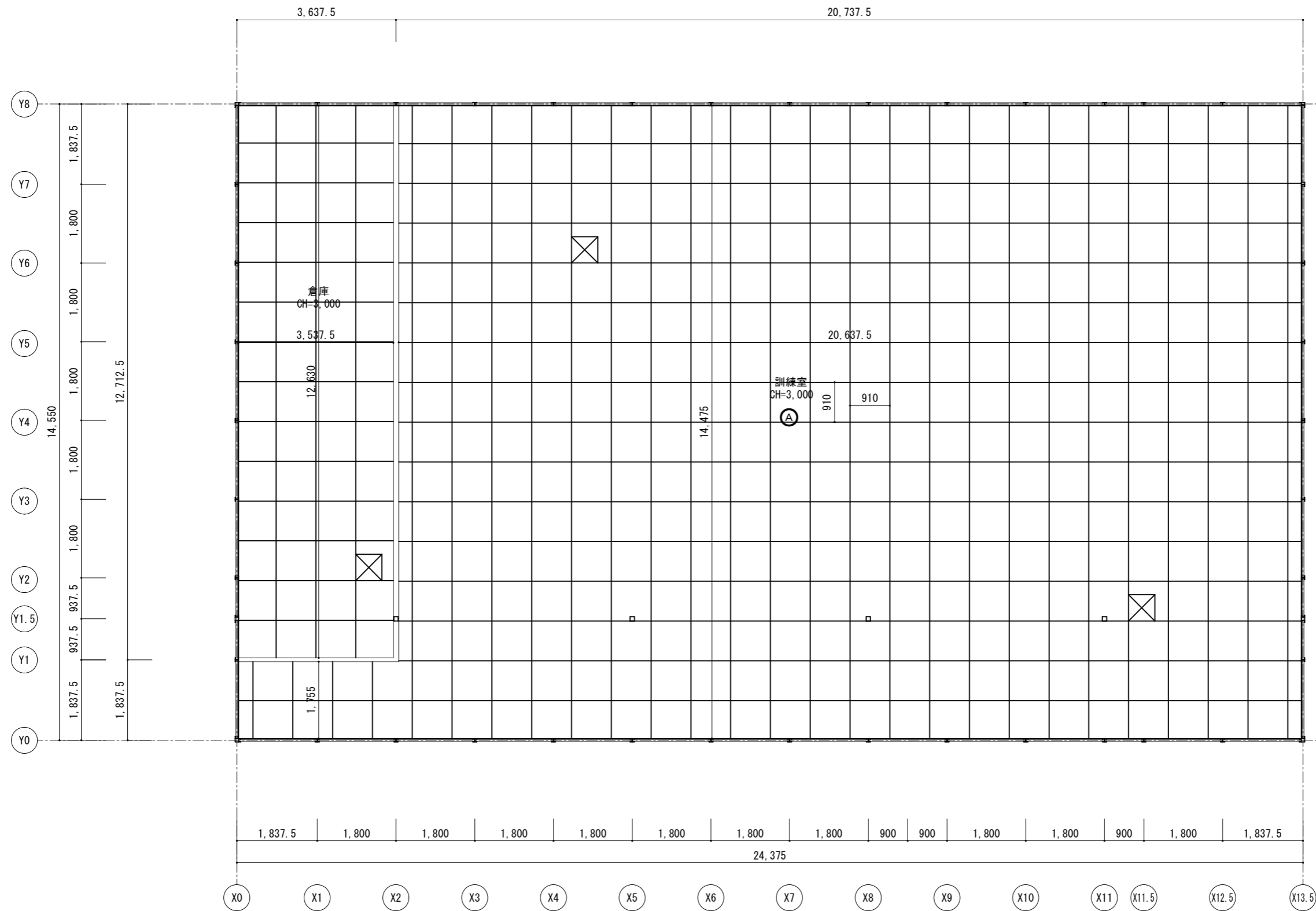


倉庫



倉庫

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	19/39
図名	展開図 (倉庫)	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



天井伏図 S=1/100

凡例

符号	仕上
Ⓐ	石膏ボード t=9.5 (JIS) (塗装仕上げ) 910×910
⊗	天井点検口 600×600

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	20/39
図名	天井伏図	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

符号・型式	AW1 アルミ製引違い窓	AW2 アルミ製外倒し窓 排煙錠仕様	AD1 アルミ製引違い戸	AD2 アルミ製土間引戸 (内部)
姿図・寸法				
場所・数量	訓練室 倉庫 15	訓練室 13	訓練室 2	倉庫 1
仕上 見込	電解着色 (メーカー標準色)	電解着色 (メーカー標準色)	電解着色 (メーカー標準色)	電解着色 (メーカー標準色)
ガラス	単板透明 t=3	単板透明 t=3	透明 t=3/アルミハレ t=2	透明 t=3/アルミハレ t=2
金物	クレセント、水切 他附属金物一式	外倒し排煙錠・丁番、排煙錠引手・受、 ステイダンパー、他附属金物一式	錠錠、引手、戸車、 他附属金物一式	框錠、引手、戸車、 他附属金物一式
備考	YKK_3FH-V-170136-5 同等品程度	YKK_F3B-170045-B4 同等品程度 W50カット	YKK_3FH-V-170200-ET 同等品程度	YKK_9TH-16520 同等品程度 W150カット

※省エネ法計算の結果、ガラス種類変更の可能性有り。

(補正係数は1とする。)

室名	採光計算	換気計算	排煙計算
訓練室	$308.42 \text{ m}^2 \times 1/20 = 15.43 \text{ m}^2$	$308.42 \text{ m}^2 \times 1/20 = 15.43 \text{ m}^2$	$308.42 \text{ m}^2 \times 1/50 = 6.17 \text{ m}^2$
308.42m <sup>2</sup>	AW1 $1.676 \times 1.296 \times 13 = 28.23 \text{ m}^2$	AW1 $0.838 \times 1.296 \times 13 = 14.11 \text{ m}^2$	AW2 $1.639 \times 0.355 \times 13 = 7.56 \text{ m}^2$
	AW2 $1.639 \times 0.355 \times 13 = 7.56 \text{ m}^2$	AW2 $1.639 \times 0.355 \times 13 = 7.56 \text{ m}^2$	有効開口面積 $0.553 \text{ m}^2 \times 13箇所 = 7.189 \text{ m}^2$
	$35.79 \text{ m}^2 > 15.43 \text{ m}^2 \text{ OK}$	$21.67 \text{ m}^2 > 15.43 \text{ m}^2 \text{ OK}$	$7.18 \text{ m}^2 > 6.17 \text{ m}^2 \text{ OK}$

消防法開口部チェック	
1階 普通階面積 $A = 24.375 \times 14.55 = 354.65 \text{ m}^2$	$A/30 = 11.82 \text{ m}^2$
AW1 $0.838 \times 1.296 \times 15 = 16.29 \text{ m}^2$	開口部面積合計 $19.49 \text{ m}^2 > A/30 \leftarrow$ 普通階
AD1 $0.838 \times 1.912 \times 2 = 3.20 \text{ m}^2$	

シックハウス第3種換気設備								
室名	床面積 m <sup>2</sup>	天井高 m	気積 m <sup>3</sup>	機械種別	給気機 給気量 m <sup>3</sup> /h	排気機 排気量 m <sup>3</sup> /h	換気回数 0.3以上 h	判定
訓練室	308.42	3.0	925.26	V-12PLD8 x 3台	自然給気口	393	0.424	OK

∴ 必要換気量より計画換気量が上回っている  
小屋裏等は第三種建材以上を使用する為、必要なし。

### シックハウス対策

(仕上げ材)

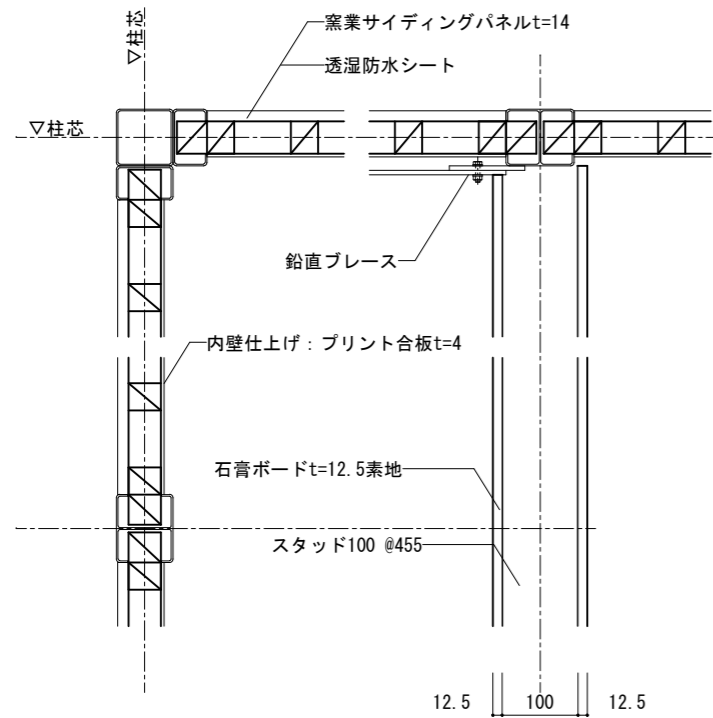
- 天井 : 石膏ボード t=9.5 (F☆☆☆☆)
- 内壁 : 石膏ボード t=12.5 (F☆☆☆☆)
- 床 : 土間コンクリート金鍍仕上げ (F☆☆☆☆)

∴上記より、第三種ホルムアルデヒド発散建築材料の使用面積制限を満たす。

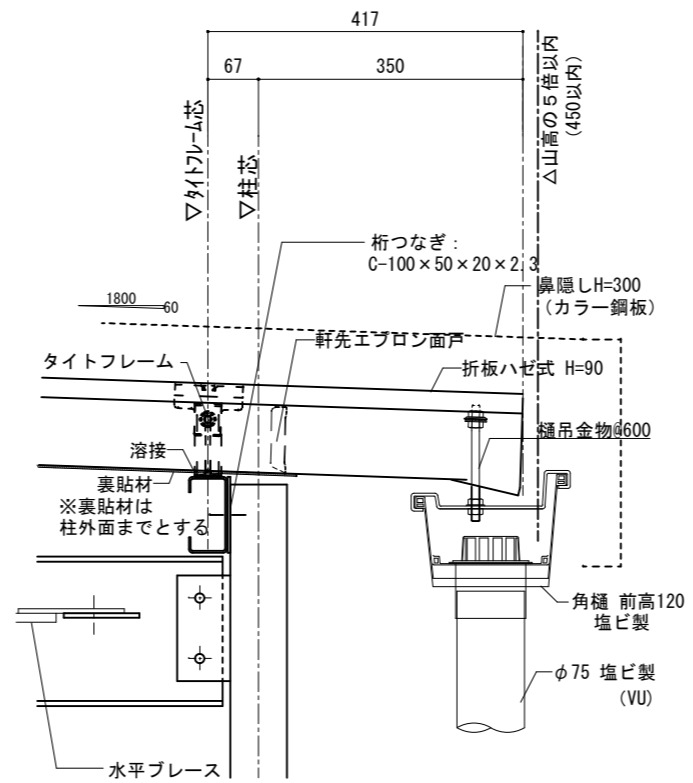
(付) 室内空気中の化学物質の濃度  
ホルムアルデヒド : 厚生労働省の濃度指針値  $100 \mu\text{g}/\text{m}^3$  (25°C換算で、 $0.08 \text{ ppm}$ )

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	21/39
図名	建具表、法チェック表	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

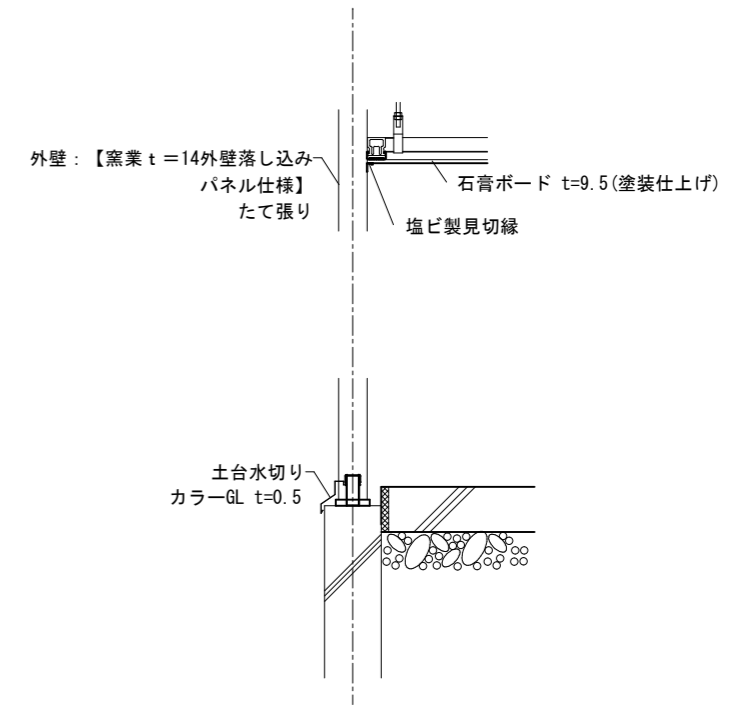
1 外周部壁詳細図、間仕切り壁詳細図



2 軒先廻り詳細図



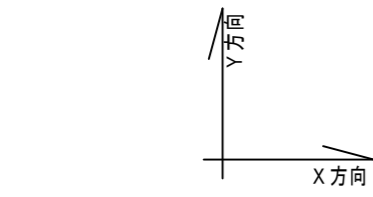
3 基礎廻り、天井部詳細図



件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	22/39
図名	各部詳細図	作成年月日	R7. 5. 28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

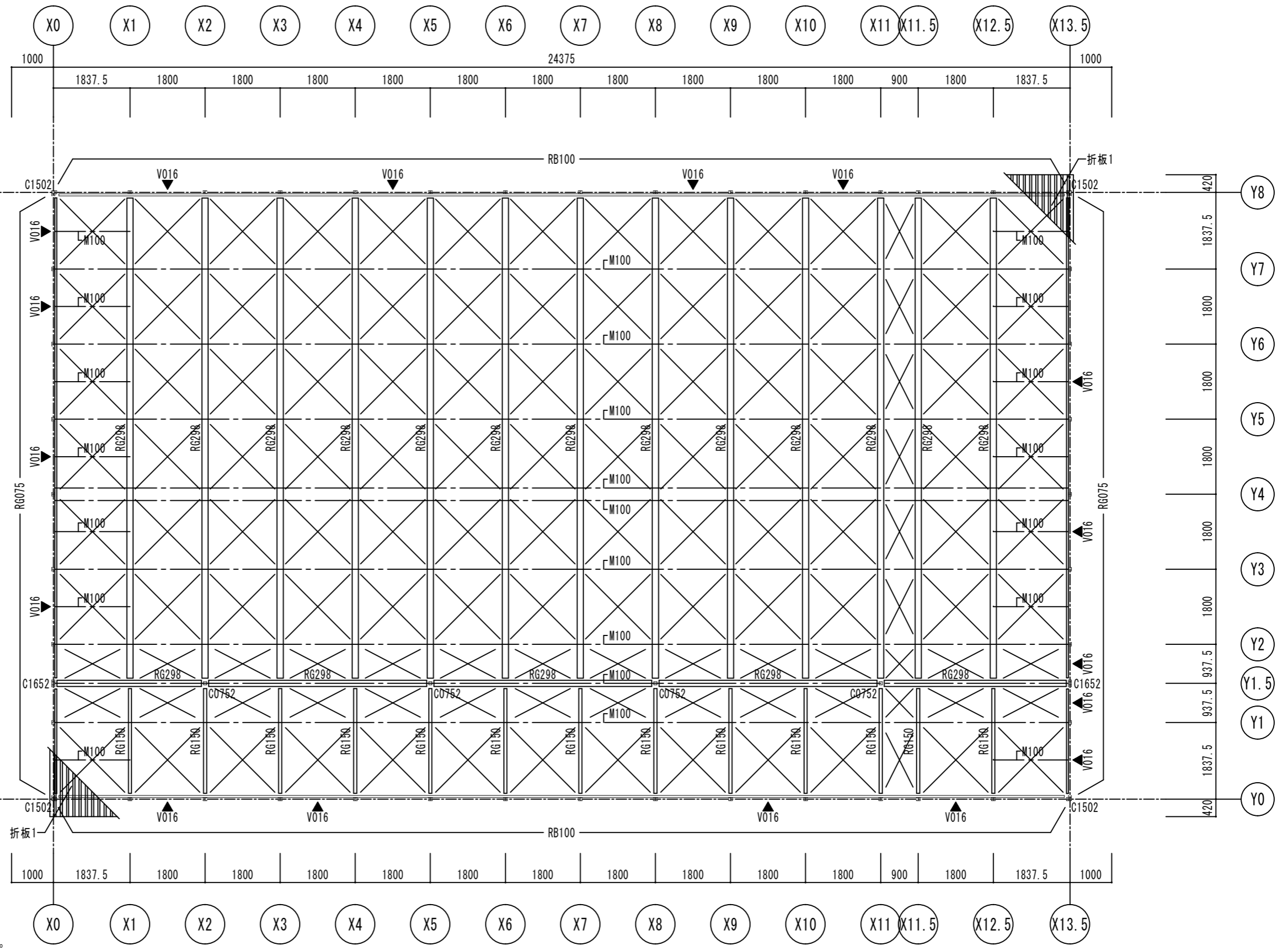
構造標準仕様書																																		
<b>1. 構造概要</b> ・本仕様書の中で選択式の項目は、■を適用とし、□は適用しない。		<b>(2) 型 枠</b> ■ 材料 合板厚12mmを標準とする。 ■ 施工はJASS5による。 ■ 型枠存置期間																																
<b>(1) 計画建物の概要</b> ・建設場所 住所 熊本県熊本市東区東町1丁目1番1号 ・工事種別 ■ 新築 □ 増築 □ 改築 ・建物用途 作業場 ・階数規模 地上 1 階 延べ面積 354.66 m <sup>2</sup> ・接合部 柱梁：ピン 柱脚：ピン ・部材の種類 ■ 新品 □ 再利用材 ・耐火の種類 □ 耐火建物 □ 準耐火建物 ■ その他		<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th colspan="2">せき板</th> <th colspan="2">支 柱</th> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>基礎、はり側、柱、壁</td> <td>スラブ下、はり下</td> <td colspan="2">スラブ下</td> </tr> <tr> <td>部位</td> <td>基礎、はり側、柱、壁</td> <td>スラブ下、はり下</td> <td colspan="2">スラブ下</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種</td> <td>普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種</td> <td>普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種</td> <td>普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種</td> <td>普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種</td> <td>普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種</td> <td>普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種</td> <td>普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種</td> <td>普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種</td> <td>普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種</td> </tr> </table>			種類	せき板		支 柱		種類	基礎、はり側、柱、壁	スラブ下、はり下	スラブ下		部位	基礎、はり側、柱、壁	スラブ下、はり下	スラブ下		種類	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	種類	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	種類	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種
種類	せき板		支 柱																															
種類	基礎、はり側、柱、壁	スラブ下、はり下	スラブ下																															
部位	基礎、はり側、柱、壁	スラブ下、はり下	スラブ下																															
種類	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種																														
種類	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種																														
種類	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント A種 シリカセメント A種																														
<b>(2) 設計条件</b> ・外的条件 風速 (V0) 34 m/s 地表面粗度区分 □ I □ II ■ III □ IV 積雪 30 cm 単位重量： 20 N/m <sup>2</sup> 凍結深度 - cm		<b>(3) 鉄 筋</b> ・使用材料 <table border="1"> <tr> <th>材料名</th> <th>径</th> <th>継ぎ手</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>■ SD 295A</td> <td>D 10~D 16</td> <td>重ね継ぎ手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>□ SD 345</td> <td>D 19 ~</td> <td>ガス圧接</td> <td></td> </tr> <tr> <td>□ 溶接金網</td> <td>5φ×150×150</td> <td>重ね継ぎ手</td> <td></td> </tr> </table>			材料名	径	継ぎ手	備考	■ SD 295A	D 10~D 16	重ね継ぎ手		□ SD 345	D 19 ~	ガス圧接		□ 溶接金網	5φ×150×150	重ね継ぎ手															
材料名	径	継ぎ手	備考																															
■ SD 295A	D 10~D 16	重ね継ぎ手																																
□ SD 345	D 19 ~	ガス圧接																																
□ 溶接金網	5φ×150×150	重ね継ぎ手																																
<b>2. 地盤・地業</b> ・地盤調査資料 事前資料： ■ 有り □ 無し 調査予定： □ 有り ■ 無し 調査場所： ■ 敷地内 □ 近隣 調査方式： □ スクリューウェイト貫入試験 □ 標準貫入試験 □ 50 kN/m <sup>2</sup> (長期) □ 表層 G L - m □ その他		<b>(4) 鉄筋配筋標準</b> ・端部折曲げ形状 <table border="1"> <tr> <th>折曲げ角度</th> <th>180°</th> <th>135°</th> <th>90°</th> </tr> <tr> <td>形状</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋の余長</td> <td>4 d 以上</td> <td>6 d 以上 (幅止め筋は4d以上)</td> <td>8 d 以上 (幅止め筋は4d以上)</td> </tr> </table>			折曲げ角度	180°	135°	90°	形状				鉄筋の余長	4 d 以上	6 d 以上 (幅止め筋は4d以上)	8 d 以上 (幅止め筋は4d以上)																		
折曲げ角度	180°	135°	90°																															
形状																																		
鉄筋の余長	4 d 以上	6 d 以上 (幅止め筋は4d以上)	8 d 以上 (幅止め筋は4d以上)																															
<b>3. 鉄筋コンクリート基礎工事</b> <b>(1) コンクリート</b> ・使用材料 <table border="1"> <tr> <th>材料名</th> <th>種類</th> <th>設計基準強度 (N/mm<sup>2</sup>)</th> <th>スラブ (cm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>基礎コンクリート</td> <td>普通</td> <td>21</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土間コンクリート</td> <td>普通</td> <td>21</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>捨てコンクリート</td> <td>普通</td> <td>18</td> <td>18</td> <td></td> </tr> </table>		材料名	種類	設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	スラブ (cm)	備考	基礎コンクリート	普通	21	18		土間コンクリート	普通	21	18		捨てコンクリート	普通	18	18		・品質管理 ■ コンクリートはJIS認定工場の製品とし、施工はJASS5による。 ■ セメントは、JIS R5210による普通ポルトランドセメントを使用する。 ■ 寒中、暑中、その他特殊コンクリートの適用を受ける期間に当たる場合は、打ち込み、調査、養生、管理方法など必要事項について、工事監理者の承認を得る。 ■ フレッシュコンクリートの塩化物測定は、国土開発技術評価センターの技術評価を受けた測定器を用いて、工事現場で1日1回以上行う。1回の測定は同一試料を3つに分けてそれぞれを測定し、その平均値を測定値とする。 ■ 構造体コンクリートの圧縮強度試験は、コンクリートの打ち込み日ごと、打ち込み区ごと、かつ150m <sup>3</sup> 又はその端数ごとに1回行う。 供試体は、間隔を置いた3台の運搬車から採取した3個 (4週用と合わせて計6個) として、材齢28日以内は標準養生又は現場水中養生、材齢28日を超えたものは現場封かん養生を行い、試験方法は、JASS5 T-603による。 ■ ポンプ打ちコンクリートは、打ち込む位置に出来るだけ近づけて垂直にうち、コンクリートの自由落下高さは、コンクリートが分離しない範囲とし、打ち込み中の打ち重ね時間間隔の限度は、外気温25℃未満で150分、25℃以上で120分とする。またポンプ圧送は、コンクリート圧送技師又は同等以上の技能を有する者に行わせる。												
材料名	種類	設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	スラブ (cm)	備考																														
基礎コンクリート	普通	21	18																															
土間コンクリート	普通	21	18																															
捨てコンクリート	普通	18	18																															
<b>(1) 使用材料</b> ・鋼材 <table border="1"> <tr> <th>使用箇所</th> <th>材 料 名</th> <th>記 号</th> <th>JIS番号</th> </tr> <tr> <td>梁 プレート類</td> <td>■ 一般構造用圧延鋼材</td> <td>SS400</td> <td>JIS G3101</td> </tr> <tr> <td>ツナギ材</td> <td>■ 一般構造用軽量形鋼</td> <td>SSC400</td> <td>JIS G3350</td> </tr> <tr> <td>柱</td> <td>□ 一般構造用炭素鋼鋼管</td> <td>STK400</td> <td>JIS G3444</td> </tr> <tr> <td>柱</td> <td>■ 一般構造用角形鋼管</td> <td>STKR400</td> <td>JIS G3466</td> </tr> <tr> <td>柱</td> <td>□ 一般構造用溶接軽量H形鋼</td> <td>SMH400(L)</td> <td>JIS G3353</td> </tr> </table>		使用箇所	材 料 名	記 号	JIS番号	梁 プレート類	■ 一般構造用圧延鋼材	SS400	JIS G3101	ツナギ材	■ 一般構造用軽量形鋼	SSC400	JIS G3350	柱	□ 一般構造用炭素鋼鋼管	STK400	JIS G3444	柱	■ 一般構造用角形鋼管	STKR400	JIS G3466	柱	□ 一般構造用溶接軽量H形鋼	SMH400(L)	JIS G3353	<b>(4) 溶接基準</b> ・溶接の種類 被覆アーク溶接 (手溶接) ガスシールドアーク溶接 (半自動溶接) 軟鋼用被覆アーク溶接棒 軟鋼及び高張力鋼マグ溶接用ソリッドワイヤ JIS Z3211 JIS Z3312								
使用箇所	材 料 名	記 号	JIS番号																															
梁 プレート類	■ 一般構造用圧延鋼材	SS400	JIS G3101																															
ツナギ材	■ 一般構造用軽量形鋼	SSC400	JIS G3350																															
柱	□ 一般構造用炭素鋼鋼管	STK400	JIS G3444																															
柱	■ 一般構造用角形鋼管	STKR400	JIS G3466																															
柱	□ 一般構造用溶接軽量H形鋼	SMH400(L)	JIS G3353																															
<b>(1) 使用材料</b> ・ブレース <table border="1"> <tr> <th>項 目</th> <th>仕 様</th> <th>JIS番号</th> </tr> <tr> <td>材料 (M10)</td> <td>□ SN (R) 400B ■ SS400</td> <td>JIS G3101</td> </tr> <tr> <td>材料 (M12~)</td> <td>□ SN (R) 400B □ SS400</td> <td>JIS G3136~8</td> </tr> <tr> <td>表面仕上げ</td> <td>□ めっき (ユニクロ) □ 一般さび止め塗装</td> <td>JIS K5621</td> </tr> <tr> <td>ブレース形式</td> <td>■ ターンバックル (S-ST-S)</td> <td>JIS A5540</td> </tr> <tr> <td>鋼形式</td> <td>■ 割り枠式 □ パイプ式</td> <td>JIS A5541</td> </tr> <tr> <td>ボルト形式</td> <td>■ 羽子板形式 □ アイボルト</td> <td>JIS A5542</td> </tr> <tr> <td></td> <td>□ 両ねじボルト</td> <td></td> </tr> </table>		項 目	仕 様	JIS番号	材料 (M10)	□ SN (R) 400B ■ SS400	JIS G3101	材料 (M12~)	□ SN (R) 400B □ SS400	JIS G3136~8	表面仕上げ	□ めっき (ユニクロ) □ 一般さび止め塗装	JIS K5621	ブレース形式	■ ターンバックル (S-ST-S)	JIS A5540	鋼形式	■ 割り枠式 □ パイプ式	JIS A5541	ボルト形式	■ 羽子板形式 □ アイボルト	JIS A5542		□ 両ねじボルト		・溶接材料 名称・使用箇所・記号 標準図 規定 隅肉溶接 (T型) 一般部  s : 溶接サイズ t : 薄い方の板厚 w : 重ね幅 t ≤ 6mm のとき s ≤ 1.5 t かつ s ≤ 6mm w ≥ 5 t かつ w ≥ 28mm								
項 目	仕 様	JIS番号																																
材料 (M10)	□ SN (R) 400B ■ SS400	JIS G3101																																
材料 (M12~)	□ SN (R) 400B □ SS400	JIS G3136~8																																
表面仕上げ	□ めっき (ユニクロ) □ 一般さび止め塗装	JIS K5621																																
ブレース形式	■ ターンバックル (S-ST-S)	JIS A5540																																
鋼形式	■ 割り枠式 □ パイプ式	JIS A5541																																
ボルト形式	■ 羽子板形式 □ アイボルト	JIS A5542																																
	□ 両ねじボルト																																	
<b>(1) 使用材料</b> ・ボルトセット <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>規 格</th> <th>JIS番号</th> </tr> <tr> <td>■ 六角ボルト</td> <td>種 類： ■ 呼び径 □ 全ねじ □ 有効部 部品等級： ■ A □ B □ C 強度区分： ■ 4.8 ■ 10.9</td> <td>JIS B1180 JIS B1181</td> </tr> <tr> <td>■ 高力ボルト</td> <td>■ S10T ■ F10T ■ F8T</td> <td>MBLT-0052</td> </tr> <tr> <td>■ 基礎ボルト</td> <td>□ L型 ■ J型 □ LA型 □ JA型</td> <td></td> </tr> </table>		種 類	規 格	JIS番号	■ 六角ボルト	種 類： ■ 呼び径 □ 全ねじ □ 有効部 部品等級： ■ A □ B □ C 強度区分： ■ 4.8 ■ 10.9	JIS B1180 JIS B1181	■ 高力ボルト	■ S10T ■ F10T ■ F8T	MBLT-0052	■ 基礎ボルト	□ L型 ■ J型 □ LA型 □ JA型		隅肉溶接 (重ね継手)  s : 溶接サイズ t : 柱の材厚 (s ≥ 6) D : 埋入深さ S = 2D <table border="1"> <tr> <td>t</td> <td>D</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>6.0</td> <td>3</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>8.0</td> <td>4</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>9.0</td> <td>4.5</td> <td>9</td> </tr> </table>			t	D	S	6.0	3	6	8.0	4	8	9.0	4.5	9						
種 類	規 格	JIS番号																																
■ 六角ボルト	種 類： ■ 呼び径 □ 全ねじ □ 有効部 部品等級： ■ A □ B □ C 強度区分： ■ 4.8 ■ 10.9	JIS B1180 JIS B1181																																
■ 高力ボルト	■ S10T ■ F10T ■ F8T	MBLT-0052																																
■ 基礎ボルト	□ L型 ■ J型 □ LA型 □ JA型																																	
t	D	S																																
6.0	3	6																																
8.0	4	8																																
9.0	4.5	9																																
<b>(1) 使用材料</b> ・デッキプレート <table border="1"> <tr> <th>項 目</th> <th>寸法・形状</th> <th>JIS番号</th> </tr> <tr> <td>JIS規格</td> <td>■ JIS G3352 □ SDP2(6)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>種類の記号</td> <td>□ SDP1T (6)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>構造形式</td> <td>■ デッキ構造スラブ用 □ 合成スラブ用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>山高・厚さ</td> <td>山高： ■ 50mm 厚さ： □ 1.2mm ■ 1.6mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>さび止め</td> <td>□ 溶融亜鉛めっき ■ 裏面のみ錆止め □ なし</td> <td></td> </tr> </table>		項 目	寸法・形状	JIS番号	JIS規格	■ JIS G3352 □ SDP2(6)		種類の記号	□ SDP1T (6)		構造形式	■ デッキ構造スラブ用 □ 合成スラブ用		山高・厚さ	山高： ■ 50mm 厚さ： □ 1.2mm ■ 1.6mm		さび止め	□ 溶融亜鉛めっき ■ 裏面のみ錆止め □ なし		部分溶込溶接 (T型) (異形隅肉溶接)  s : 溶接サイズ t : 柱の材厚 (s ≥ 6) D : 埋入深さ S = 2D														
項 目	寸法・形状	JIS番号																																
JIS規格	■ JIS G3352 □ SDP2(6)																																	
種類の記号	□ SDP1T (6)																																	
構造形式	■ デッキ構造スラブ用 □ 合成スラブ用																																	
山高・厚さ	山高： ■ 50mm 厚さ： □ 1.2mm ■ 1.6mm																																	
さび止め	□ 溶融亜鉛めっき ■ 裏面のみ錆止め □ なし																																	
<b>(1) 使用材料</b> ・表面処理 <table border="1"> <tr> <th>項 目</th> <th>仕 様</th> <th>JIS番号</th> </tr> <tr> <td>・さび止め塗装</td> <td>■ 一般用さび止めペイント (カラー材部分の下塗り) □ シアナミド鉛錆止めペイント2種 (工場1回塗り) □ 溶融亜鉛めっき □ SOP □ FE □ めっき表し (露出部のみ)</td> <td>JIS K5674相当</td> </tr> <tr> <td>・仕上げ塗装</td> <td>■ 閉鎖型形状の内部は、さび止め、仕上げ塗装なし ■ 内外部に露出しない部分はさび止め塗装までとする</td> <td></td> </tr> </table>		項 目	仕 様	JIS番号	・さび止め塗装	■ 一般用さび止めペイント (カラー材部分の下塗り) □ シアナミド鉛錆止めペイント2種 (工場1回塗り) □ 溶融亜鉛めっき □ SOP □ FE □ めっき表し (露出部のみ)	JIS K5674相当	・仕上げ塗装	■ 閉鎖型形状の内部は、さび止め、仕上げ塗装なし ■ 内外部に露出しない部分はさび止め塗装までとする		ベースプレート  s : 溶接サイズ t : 軽量形鋼の厚さ t ≥ 3 のとき s = t t < 3 のとき s = 3																							
項 目	仕 様	JIS番号																																
・さび止め塗装	■ 一般用さび止めペイント (カラー材部分の下塗り) □ シアナミド鉛錆止めペイント2種 (工場1回塗り) □ 溶融亜鉛めっき □ SOP □ FE □ めっき表し (露出部のみ)	JIS K5674相当																																
・仕上げ塗装	■ 閉鎖型形状の内部は、さび止め、仕上げ塗装なし ■ 内外部に露出しない部分はさび止め塗装までとする																																	
<b>(2) 製作・施工</b> ・製作全般 ■ 製作工場の製作要領書による。 ■ 溶接の仕様は、(4) 溶接基準に準ずる □ A種 (形鋼で固定) □ B種 (鉄筋で固定) □ C種 (箇で覆い位置修正後モルタル充填) ■ 合板製型板に固定 ■ 基礎上端均一均し □ 柱脚部無収縮モルタル均し □ A種 (無収縮モルタル圧入) □ B種 (モルタル詰め) ■ 六角ボルトは、座金・ばね座金を併用しナットを固定 ■ 基礎ボルトは、座金・2重ナット又は溶接で固定		フレア溶接 (L型) 軽量形鋼  s : 溶接サイズ t : 軽量形鋼の厚さ t ≥ 3 のとき s = t t < 3 のとき s = 3																																
<b>(3) 品質管理</b> ・製作工場 □ 全国鉄鋼工業協会による性能評価を取得している者 □ J □ R □ H □ S ■ 未取得 ・製作管理技術者資格 □ 一級建築士 □ 二級建築士 □ 一級鉄骨製作管理技術者 ■ 二級鉄骨製作管理技術者 ・材料の品質管理 ■ 材料試験に代えて品質証明書 (ミルシート) の確認を行う。 (新規製作部材の場合) <table border="1"> <tr> <th>項 目</th> <th>検査内容</th> <th>受入検査方法</th> </tr> <tr> <td>■ 寸法精度</td> <td>寸法、ひずみなどの測定</td> <td>■ 書類 ■ 対物</td> </tr> <tr> <td>■ 隅肉溶接</td> <td>すみ肉溶接状況の目視による確認</td> <td>■ 書類 ■ 対物</td> </tr> <tr> <td>■ 部分溶込溶接</td> <td>開先形状、溶接状況の目視による確認</td> <td>□ 書類 □ 対物</td> </tr> <tr> <td>■ 完全溶込溶接</td> <td>超音波探傷試験</td> <td>□ 書類 □ 対物</td> </tr> <tr> <td>■ ボルト接合</td> <td>スプリングワッシャーのつぶれ確認</td> <td>■ 書類 ■ 対物</td> </tr> <tr> <td>■ 高力ボルト接合</td> <td>マーキングのずれ、ピンチ破断の確認</td> <td>□ 書類 □ 対物</td> </tr> </table>		項 目	検査内容	受入検査方法	■ 寸法精度	寸法、ひずみなどの測定	■ 書類 ■ 対物	■ 隅肉溶接	すみ肉溶接状況の目視による確認	■ 書類 ■ 対物	■ 部分溶込溶接	開先形状、溶接状況の目視による確認	□ 書類 □ 対物	■ 完全溶込溶接	超音波探傷試験	□ 書類 □ 対物	■ ボルト接合	スプリングワッシャーのつぶれ確認	■ 書類 ■ 対物	■ 高力ボルト接合	マーキングのずれ、ピンチ破断の確認	□ 書類 □ 対物	フレア溶接 (K型) プレース羽子板ボルト  d : 溶接サイズ s = d (プレースの半径)											
項 目	検査内容	受入検査方法																																
■ 寸法精度	寸法、ひずみなどの測定	■ 書類 ■ 対物																																
■ 隅肉溶接	すみ肉溶接状況の目視による確認	■ 書類 ■ 対物																																
■ 部分溶込溶接	開先形状、溶接状況の目視による確認	□ 書類 □ 対物																																
■ 完全溶込溶接	超音波探傷試験	□ 書類 □ 対物																																
■ ボルト接合	スプリングワッシャーのつぶれ確認	■ 書類 ■ 対物																																
■ 高力ボルト接合	マーキングのずれ、ピンチ破断の確認	□ 書類 □ 対物																																
<b>(4) 設備関係</b> ・令第129条の2の3		・「令第39条の規定 (屋根葺き材等)」に関する取り付けにあっては、構造耐力上安全なものとする。																																

件 名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図 面 番 号	23/39
図 名	構造標準仕様書	作 成 年 月 日	R7. 5. 28
所 属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



水勾配 1/30

水下

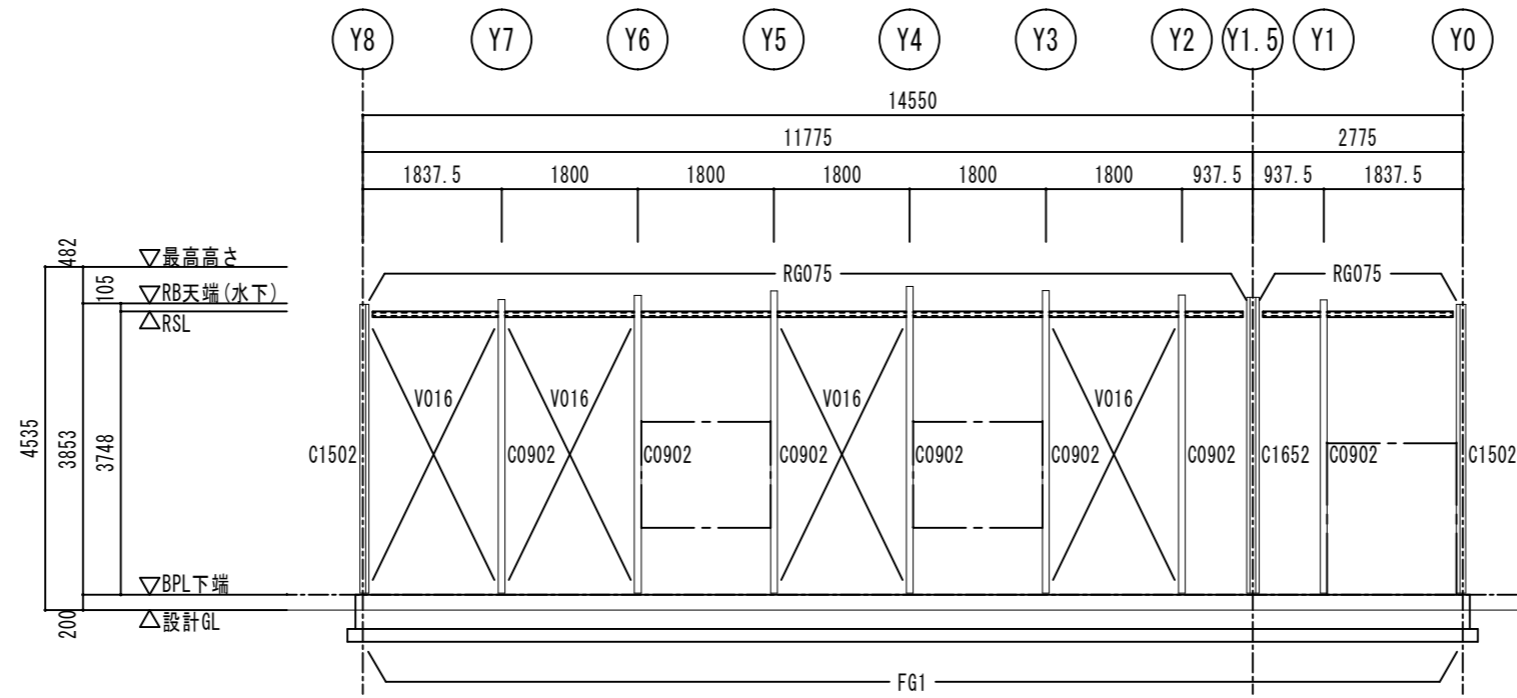


凡例：特記無き場合下記による

- 特記無き柱は、C0902 とする。
- 特記無き水平ブレースは、V012 (M12) とする。
- ▲は、壁ブレース (1段) を示す。
- は、母屋 (M100) を示す。
- 屋根勾配は、母屋にて構成する。
- 屋根は、折板屋根とする。

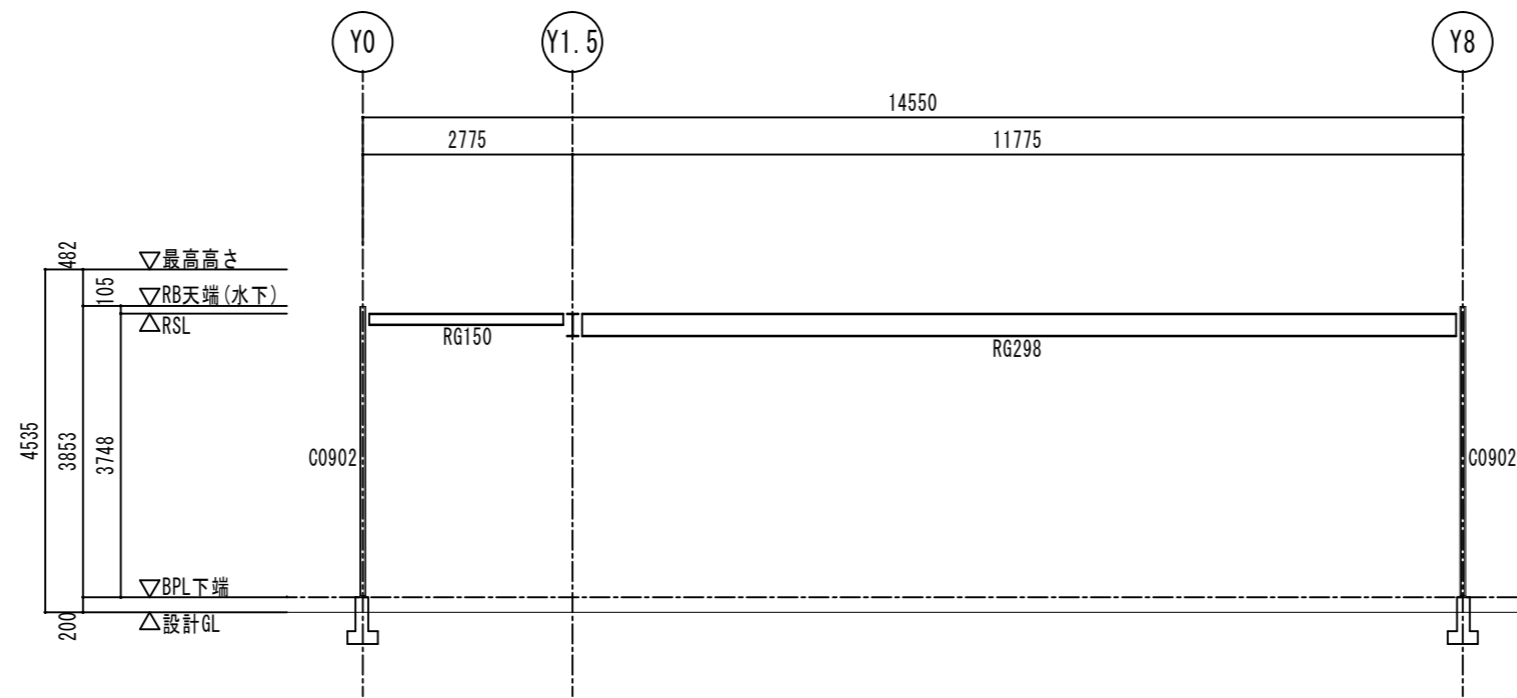
R階梁伏図 S = 1 / 100

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	24/39
図名	R階梁伏図	作成年月日	R7. 5. 28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



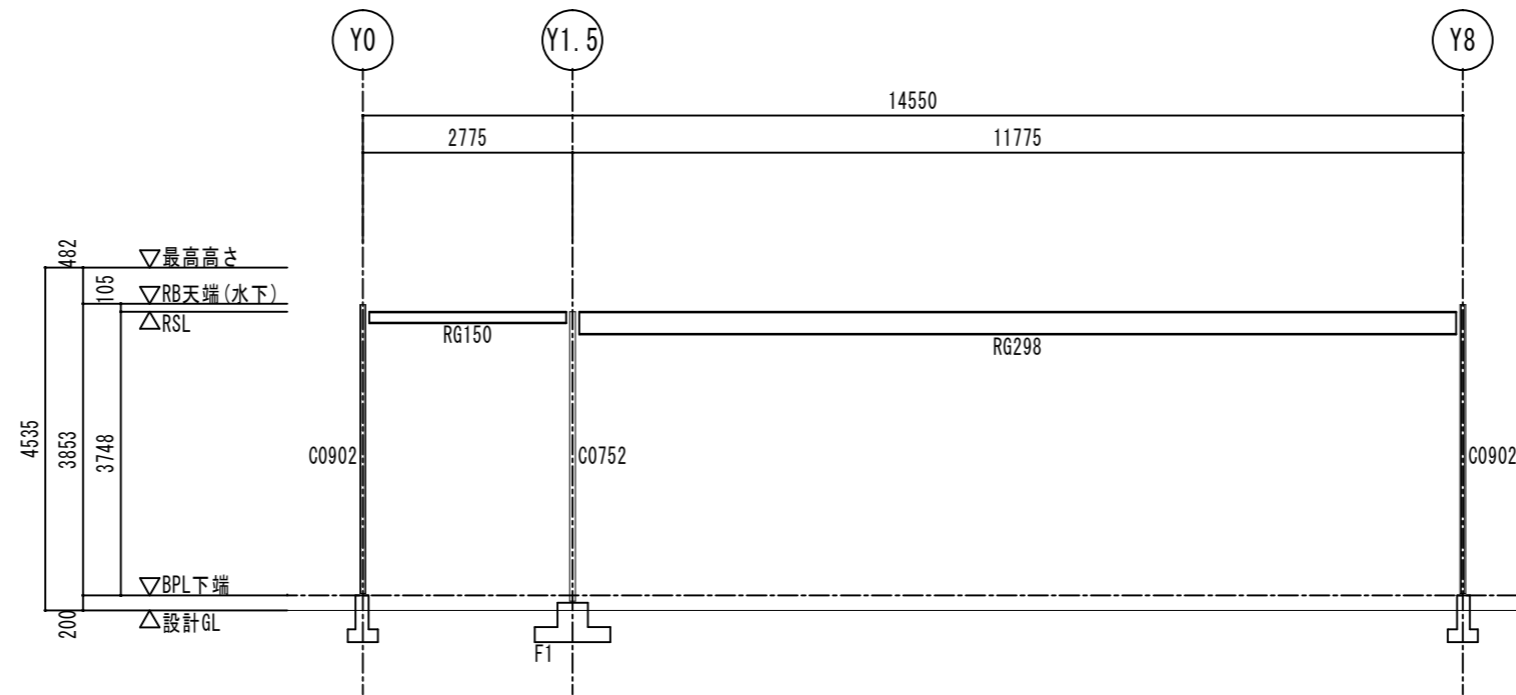
X0通り軸組図 S=1/100

凡例  
□: 開口部を示す

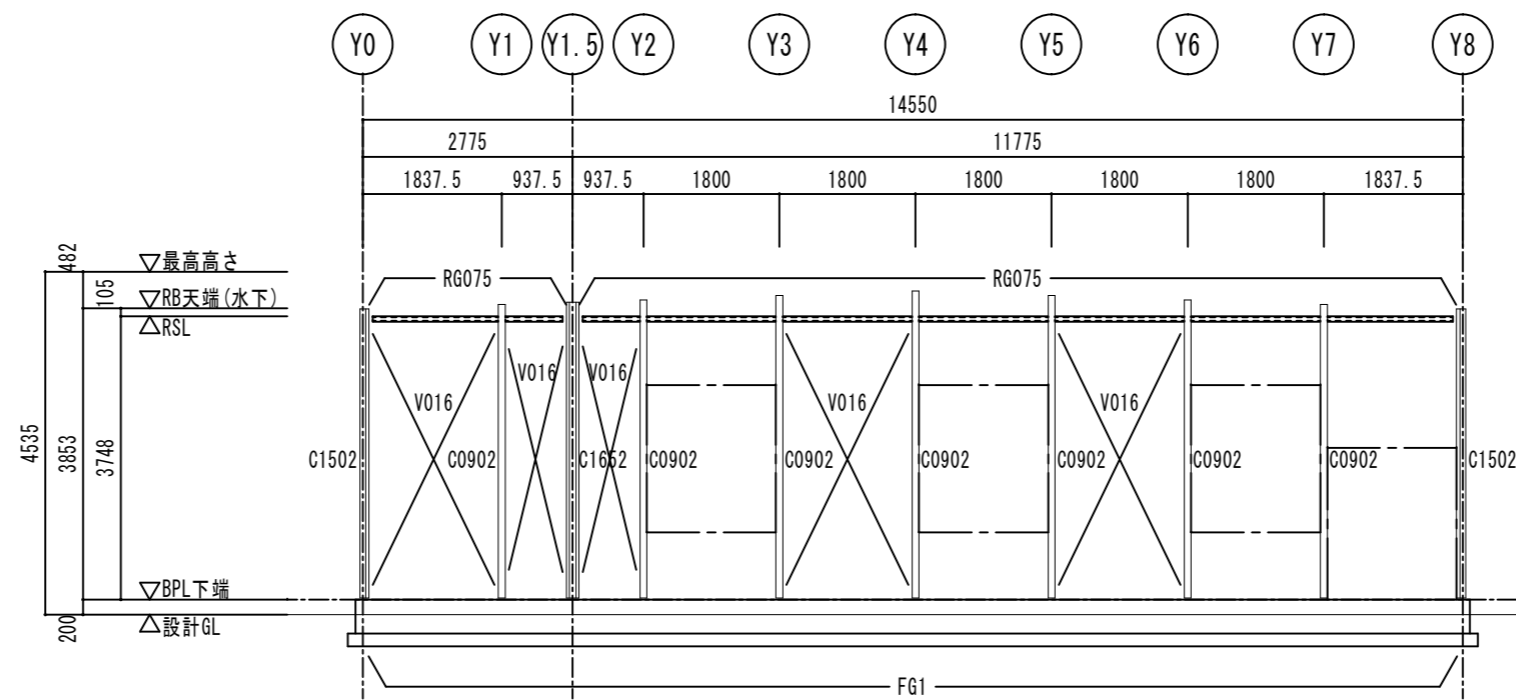


X1, X3, X4, X6, X7, X9, X10, X11.5, X12.5通り軸組図 S=1/100

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	25/39
図名	軸組図①	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



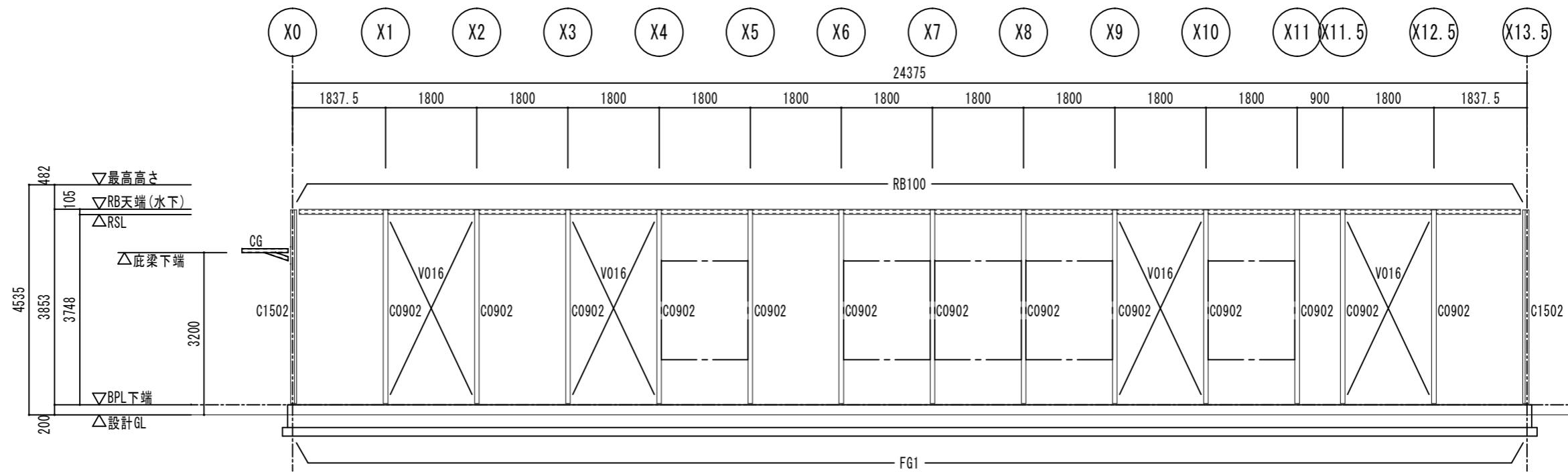
X2, X5, X8, X11通り軸組図 S=1/100



X13.5通り軸組図 S=1/100

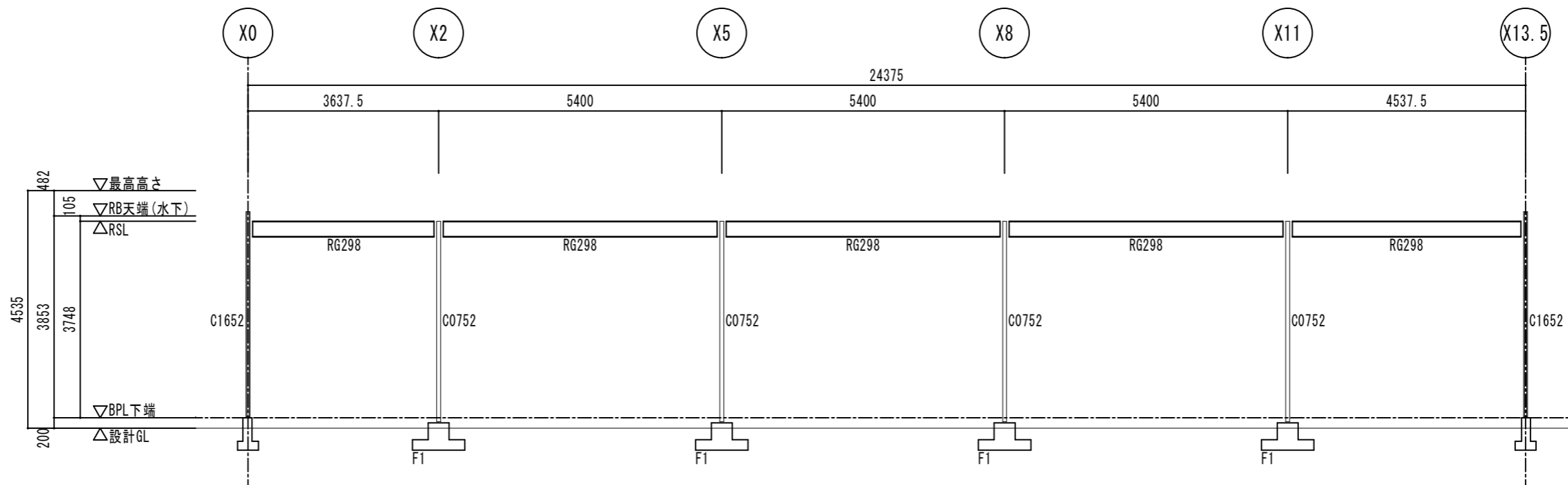
凡例  
□: 開口部を示す

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	26/39
図名	軸組図②	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



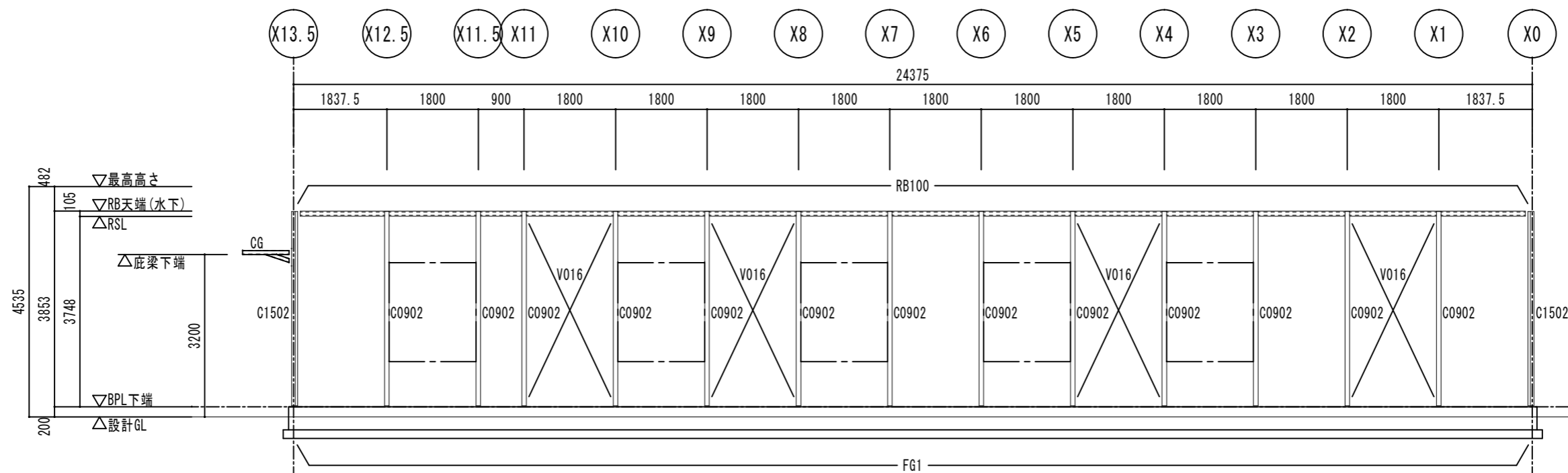
Y0通り軸組図 S=1/100

凡例  
 : 開口部を示す



Y1.5通り軸組図 S=1/100

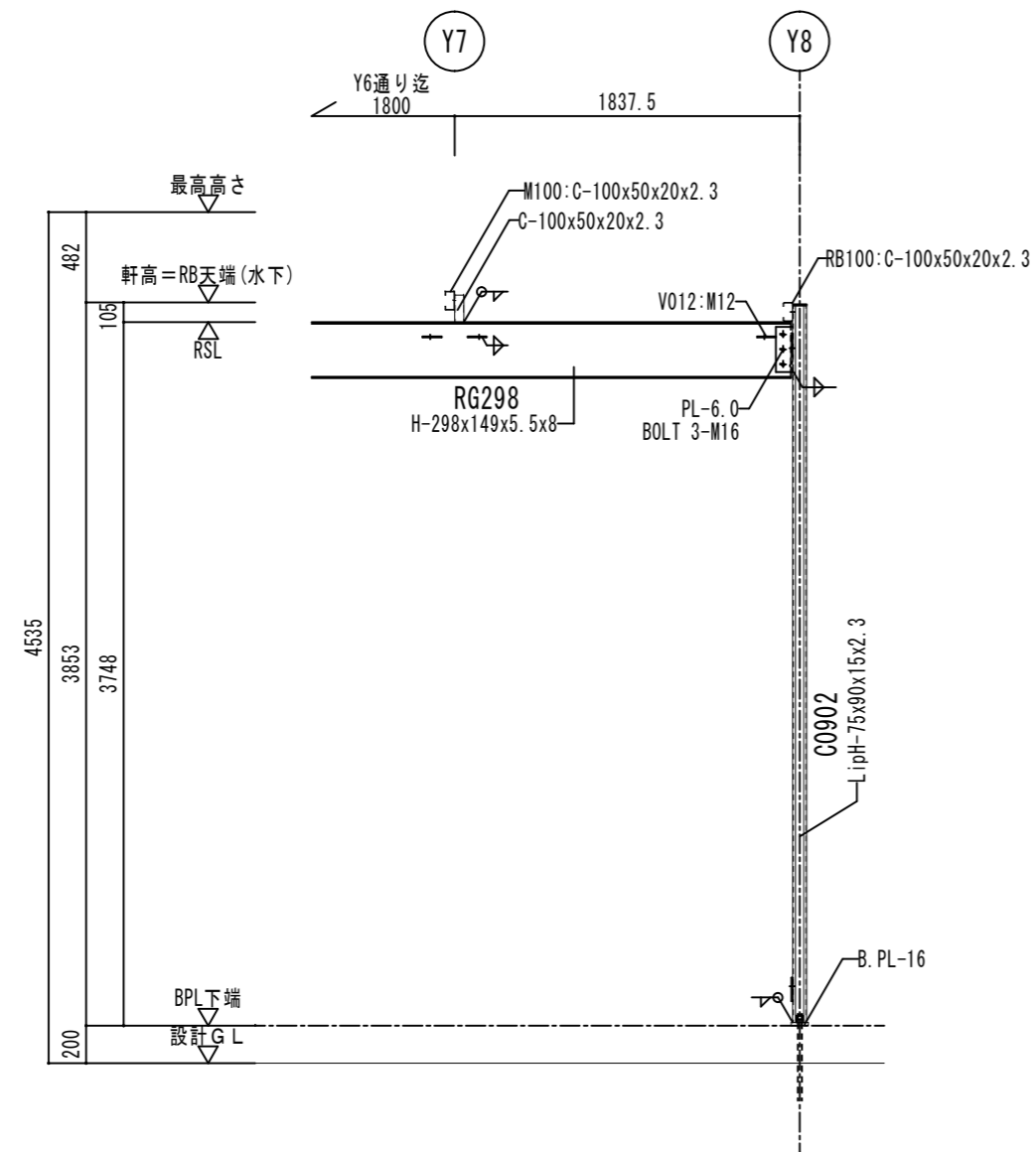
件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	27/39
図名	軸組図③	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



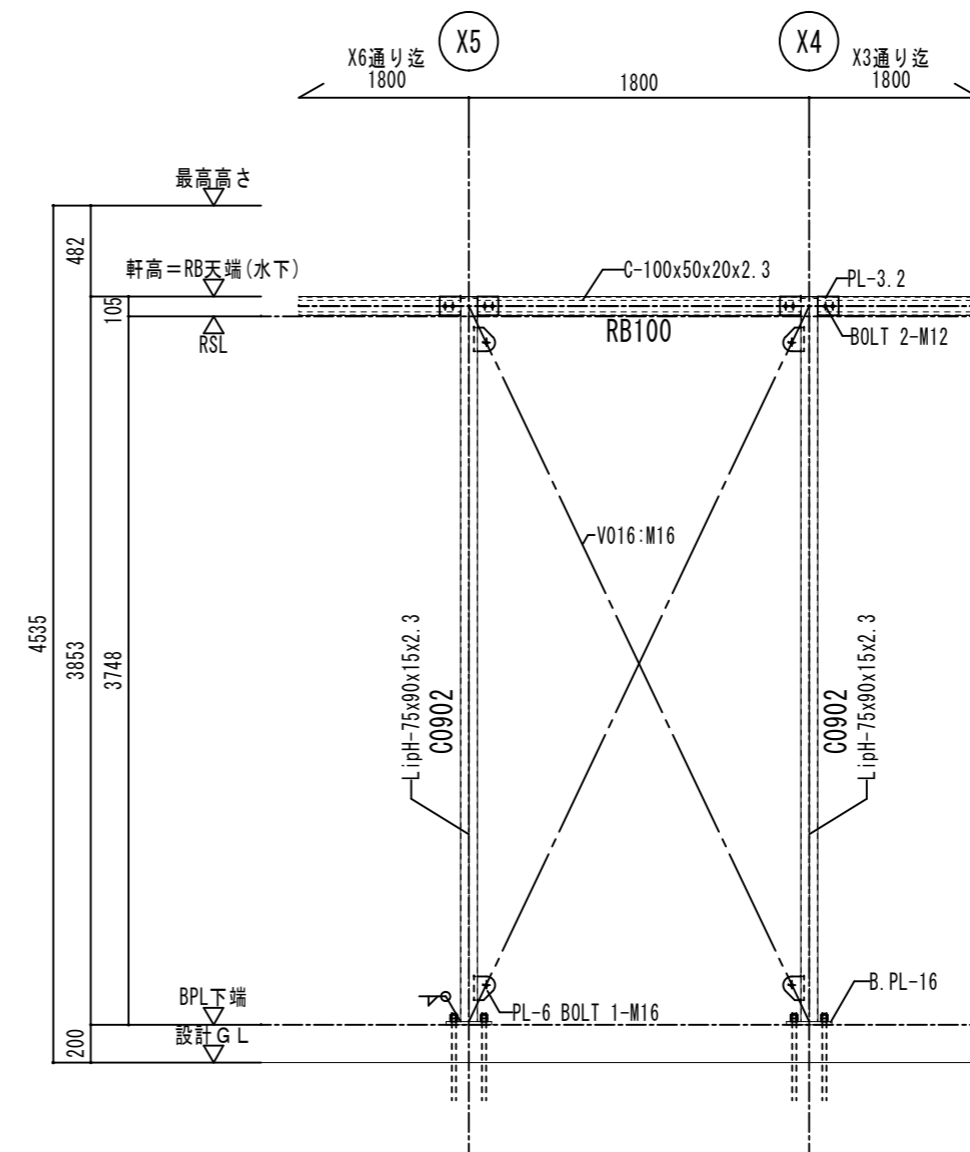
Y8通り軸組図 S=1/100

凡例  
 : 開口部を示す

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	28/39
図名	軸組図④	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



X4 通り架構詳細図 S=1/40



Y8 通り架構詳細図 S=1/40

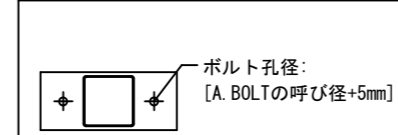
件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	29/39
図名	軸組図⑤	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

鉄骨部材リスト S = 1 / 15

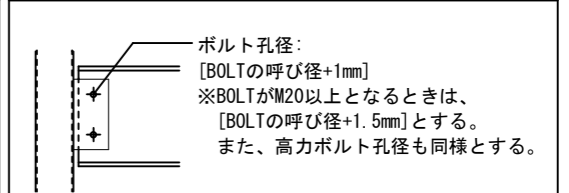
※特記なき接合部ボルトは中ボルトとする。  
中ボルトには戻り止め（スプリングワッシャー）を使用する。

符号	C0902	C1502	C0752	C1652
仕口				
細長比	$\lambda = 71.5$	$\lambda = 78.3$	$\lambda = 133.8$	$\lambda = 133.8$
部材	LipH-75×90×15×2.3	□75×2.3+2C-75×45×15×2.3	□75×2.3	□75×2.3+2C-75×45×15×2.3
材質	SWH400L	STKR400+SSC400	STKR400	STKR400+SSC400
ベースプレート	PL-16 (SS400)	PL-16 (SS400)	PL-16 (SS400)	PL-16 (SS400)
アンカーボルト	2-M16 L=320 (SNR400B) タブルナット	2-M16 L=320 (SNR400B) タブルナット	2-M16 L=320 (SNR400B) タブルナット	2-M16 L=320 (SNR400B) タブルナット
備考	柱 (妻・桁)	隅柱 平屋用	内柱 □75×2.3	中間柱

B. PL ボルト孔径標準図



G. PL ボルト孔径標準図

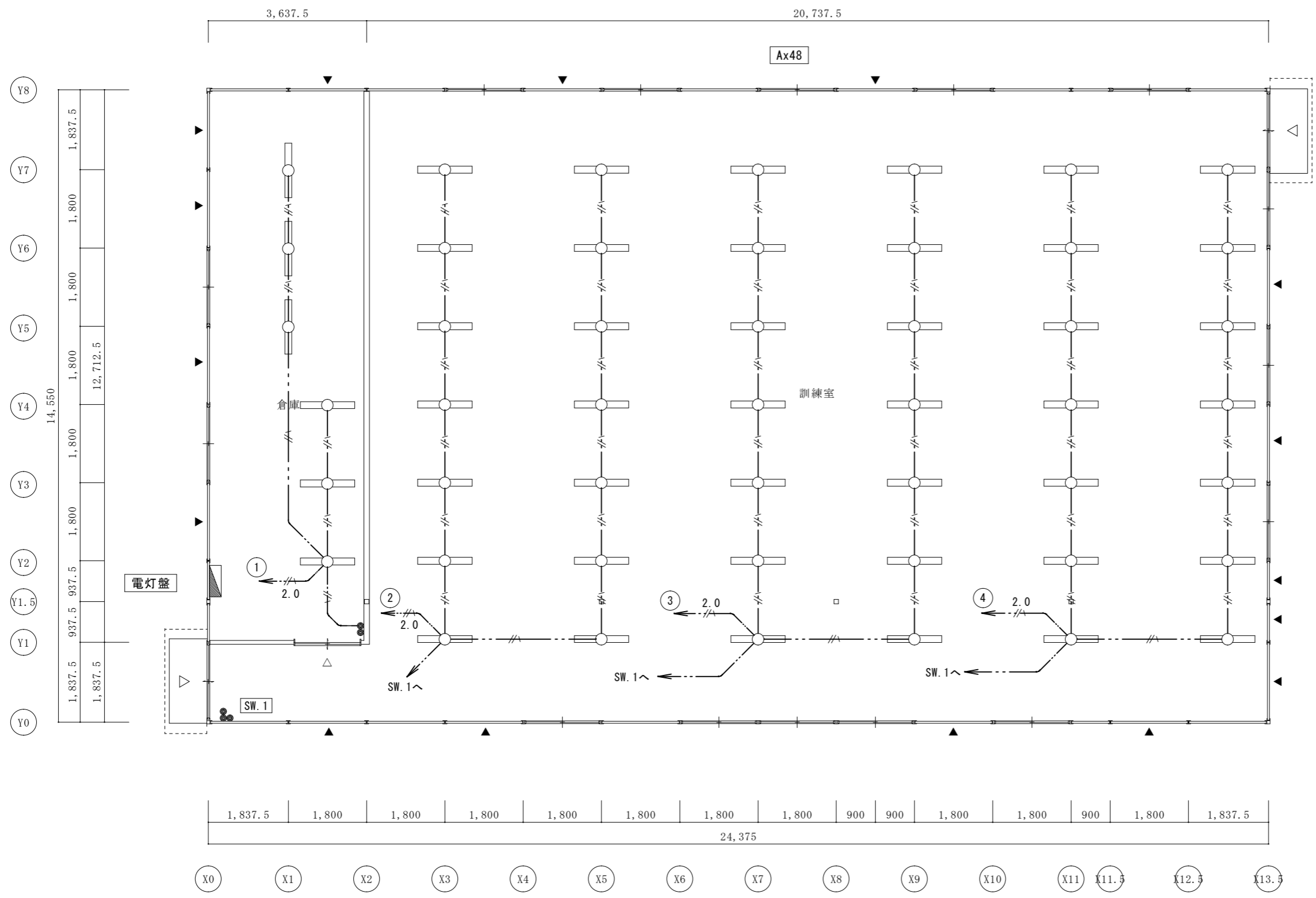


符号	RG298	RG150	RG075	RB100
仕口				
部材	H-298×149×5.5×8	H-150×75×5×7	C-75×45×15×2.3	C-100×50×20×2.3
材質	SS400	SS400	SSC400	SSC400
接合プレート	PL-6.0 (SS400)	PL-4.5 (SS400)	PL-3.2 (SS400)	PL-3.2 (SS400)
接合ボルト	3-M16	2-M12	2-M12	2-M12
備考	小屋梁	小屋梁	小屋妻梁	小屋桁つなぎ材

符号	V016	V012		
仕口				
部材	M16 プレース	M12 プレース		
材質	SNR400B	SNR400B		
接合プレート	PL-6 (SN400-B)	PL-6 (SN400-B)		
接合ボルト	F8T又は10.9 (支圧接合) 1-M16	F8T又は10.9 (支圧接合) 1-M16		
備考	壁プレース	水平プレース		

符号	CG	HB
仕口		
部材	底梁CG (□75×45×2.3+□75×45×2.3)	C-75×45×15×2.3
材質	STKR400	SSC400
接合プレート	PL-4.5 (SS400)	PL-3.2 (SS400)
接合ボルト	3-M12	1-M16
備考	上弦材: □75×45×2.3 方杖: □75×45×2.3	庇・庇受け材

符号	M100	折板 1	折板 2
仕口			
部材	C-100×50×20×2.3	H=90 t=0.6 (ハゼ式)	H=88 t=0.6
材質	SSC400	ガルバリウム鋼板	ガルバリウム鋼板
接合プレート	C-100×50×20×2.3 (SSC400)		
接合ボルト	1-M12		
備考	母屋	屋根	庇屋根



平面図 S=1/100

A LEKT423694HN-LS9

◆LEDベースライトTENQ00シリーズ 直付形 幅230

姿図等

- LED (昼白色)
- 寸法 : 幅230×1,250×高53
- 本体 : 鋼板 白
- LEDバー : ポリカーボネート 乳白
- 定格電圧 : AC100V~242V
- 消費電力 : 36.0W
- 器具光束 : 6,900 lm
- 固有エネルギー消費効率 : 191.6 lm/W
- 寿命 : 40,000時間 (光束維持率90%)
- 相関色温度 : 5000K
- 平均演色評価数 (Ra) : 83
- 非調光
- 質量 : 2.2kg

(特記)

1)配線図中記入なきは下記による。

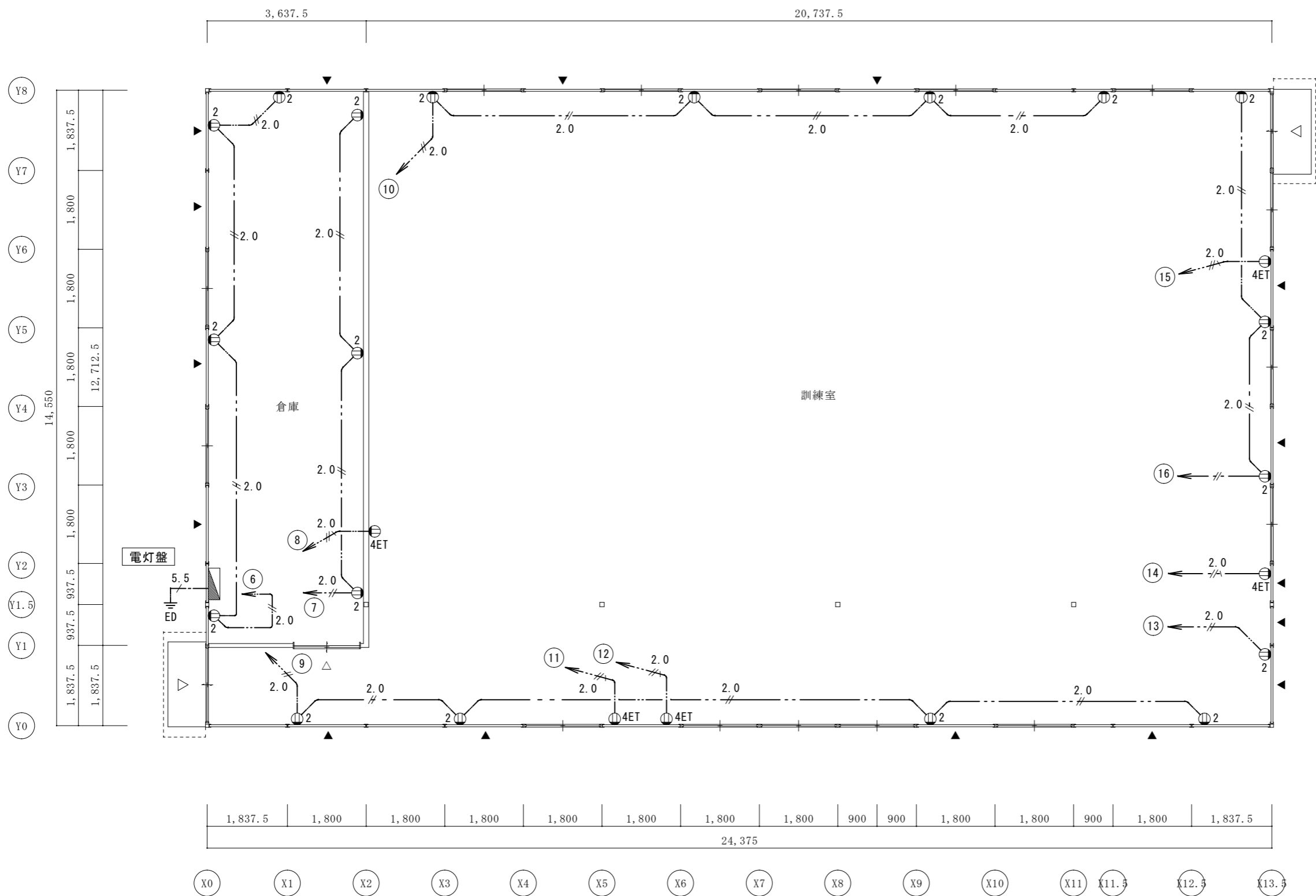
---	VVF 1.6-2C
---//A---	VVF 1.6-3C
---//2.0---	VVF 2.0-2C
---//2.0---	VVF 2.0-3C

・スイッチへの配線は1.6mmとする。

・二重天井内はケーブルころがしとして  
立上げ・立下げ部は配管にて保護すること。

2)ケーブルが防火区画を貫通する部分は、国土交通大臣認定による防火区画貫通処理を施すこと。

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	31/39
図名	平面図(照明設備)	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



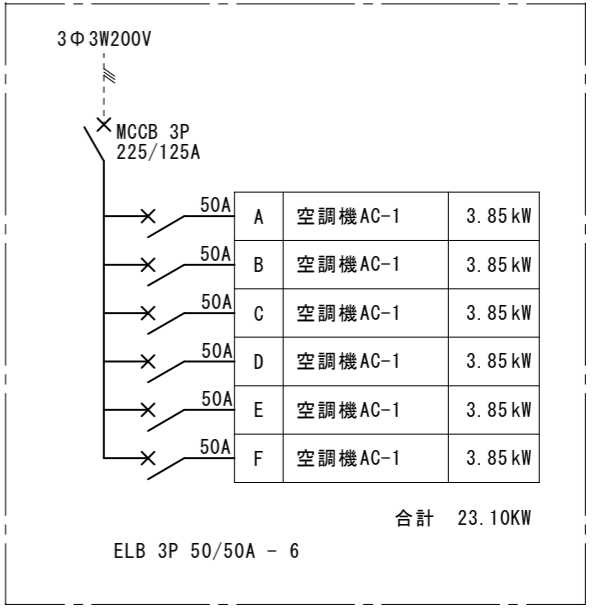
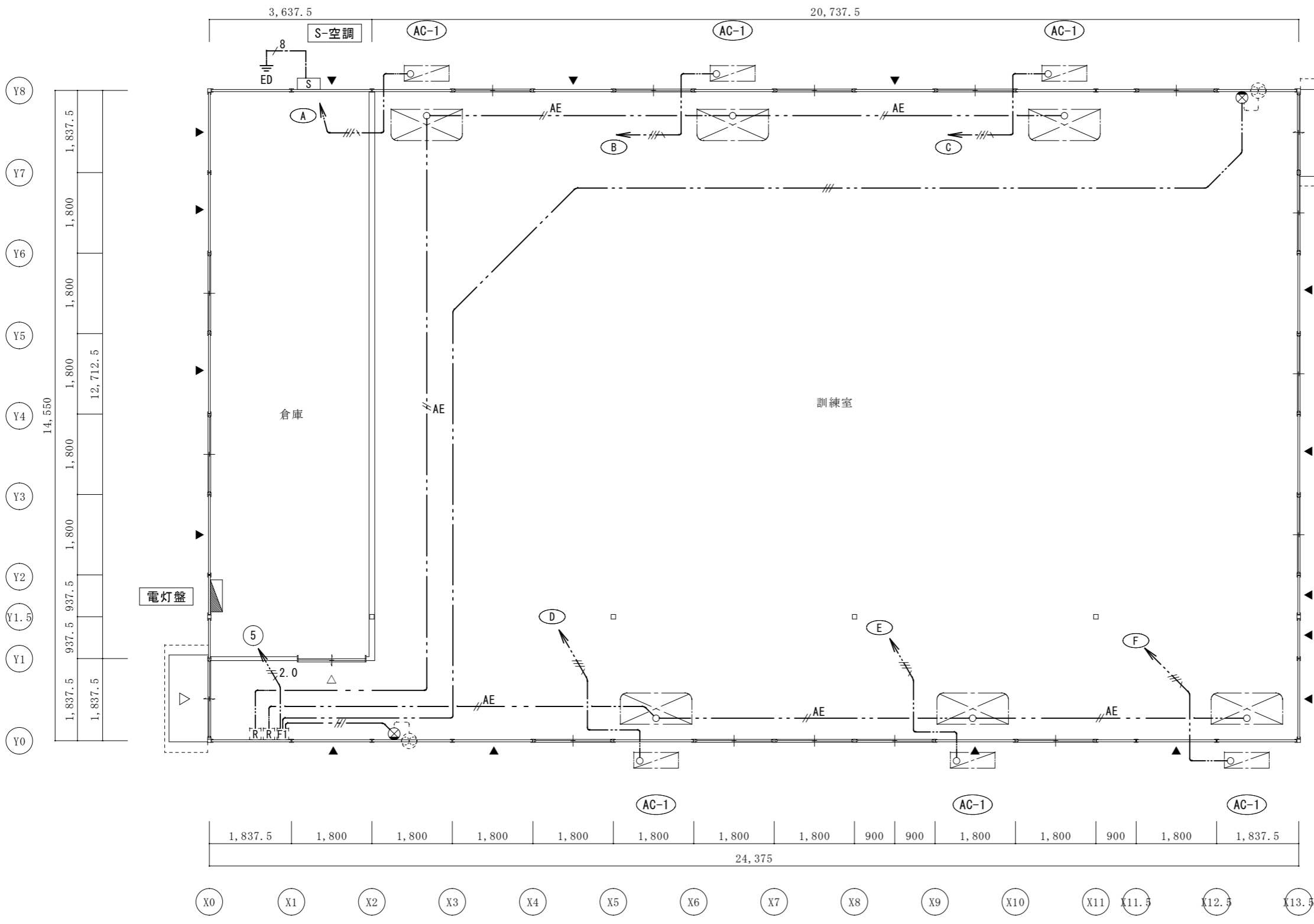
平面図 S=1/100

- (特記)
- 1) 配線図中記入なきは下記による。
- VVF 1.6-2C
  - /- VVF 1.6-3C
  - ///2.0 VVF 2.0-2C
  - ///2.0 VVF 2.0-3C

- ・スイッチへの配線は1.6mmとする。
- ・二重天井内はケーブルがしとして
- 立上げ・立下げ部は配管にて保護すること。

2) ケーブルが防火区画を貫通する部分は、国土交通大臣認定による防火区画貫通処理を施すこと。

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	32/39
図名	平面図(コンセント設備)	作成年月日	R7. 5. 28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



空調開閉器盤 (S-空調)  
 (屋外壁掛型)  
 (鋼板製既製品可)

主幹: ELB 3P 100/75A  
 分岐: MCB 2P 30/20A - 20

電灯盤  
 (屋内壁掛型)  
 (樹脂製既製品がV-付)

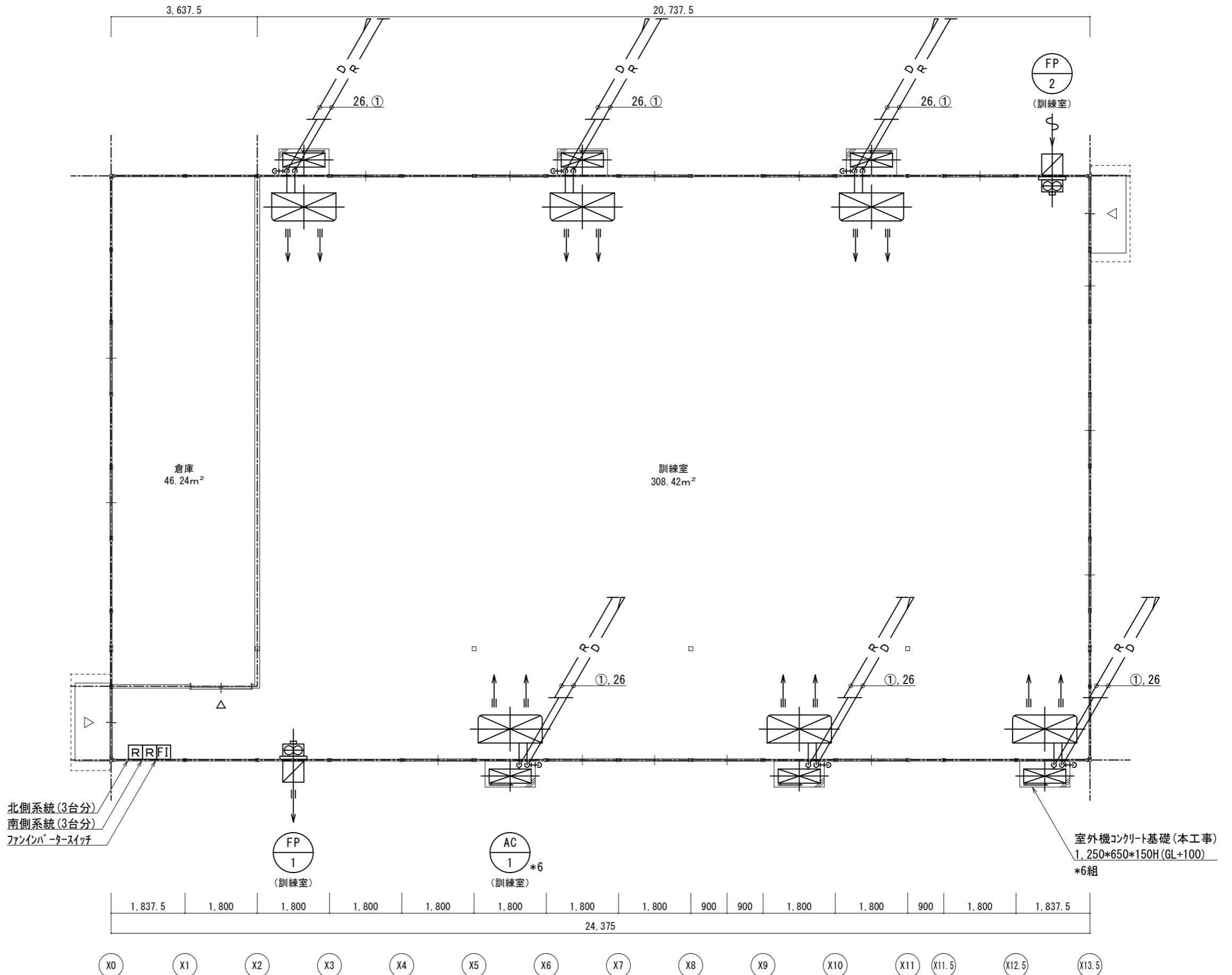
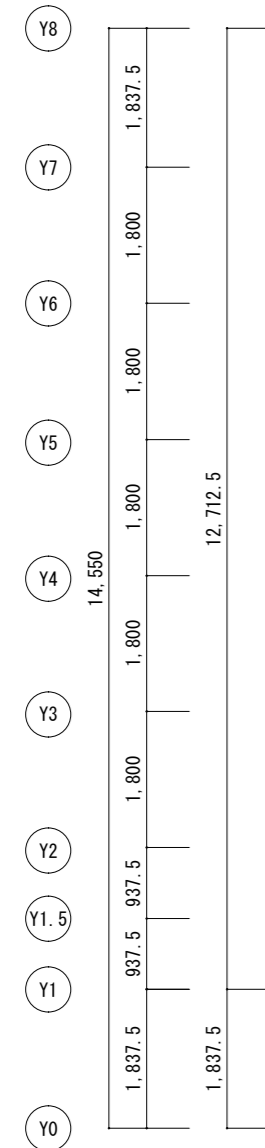
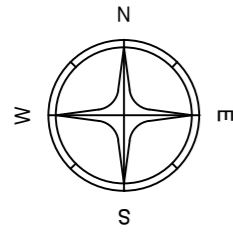
- (特記)
- 配線図中記入なきは下記による。  
 2.0 EM-EEF 2.0-3C  
 1.6 EM-EEF 1.6-3C  
 3.5sq EM-CE 3.5sq-4C  
 1.2 EM-AE 1.2-2C

- 二重天井内はケーブルころがしとして  
立上げ・立下げ部は配管にて保護すること。
- 空調室外機への配線は冷媒管共しぱりとする。

2) ケーブルが防火区画を貫通する部分は、国土交通大臣認定による防火区画貫通処理を施すこと。

平面図 S=1/100

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	33/39
図名	平面図(空調用電源設備)	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



北側系統(3台分)  
南側系統(3台分)  
ファンパターンスイッチ

室外機コンクリート基礎(本工程)  
1,250\*650\*150H(GL+100)  
\*6組

件名	健軍訓練棟新設用部材納品等役務	図面番号	34/39
図名	平面図(空調設備)	作成年月日	R7.5.28
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

機器表 (空調換気設備)

記号	名称	種別	冷房能力 [KW]	暖房能力 [KW]	圧縮機 [KW]	消費電力 [KW]	電源 [Φ・V]	付属品	数量	備考
						C:冷房時 H:暖房時				※参考型式(三菱電機)
AC-1	パッケージ形エアコン	天吊露出形	12.5 (max:14.0)	14.0 (max:18.2)	2.80	C:3.75 H:3.85	3・200	個別ワイヤードリモコン	6	PCZ-ZRMP140K2
記号	名称	種別	羽根径 [Φ]	風量 [CMH]	静圧 [Pa]	消費電力 [W]	電源 [Φ・V]	付属品	数量	備考
FP-1	有圧扇	排気用, 低騒音形	350	2000	60	113	1・100	電動シャッター, 保護ガード, 不燃枠 ウエザークハバ(SUS, 防虫網付)	1	EFW-35CSA2
FP-2	有圧扇	給気用, 低騒音形	350	2000	60	115	1・100	電動シャッター, 保護ガード, 不燃枠 給気用ウエザークハバ(SUS, 防虫網付)	1	EFW-35CSA2-Q
FI	ファンインバータースイッチ	上記2台有圧扇の連動用	**	**	**	0.8kVA	1・100	ノイズフィルター	1	

配管凡例

記号	名称	施工区分	規格(名称・番号)	備考
— R —	冷媒管	屋内一般	冷媒用被覆銅管(断熱材厚:ガス管20T,液管10T)	
— D —	空調ドレン管	屋内一般	ドレンパイプφ26	※参考型式(未来工業 DP-20)

冷媒管サイズ表, 凡例

記号	口径	備考
	(ガス管 x 液管)	(断熱材厚み)
①	15.88 x 9.52	20T * 10T
記号	名称, 説明	
[R]	空調機 個別リモコン	
[FI]	有圧扇 ファンインバータースイッチ	

# 搬入資材一覧表

図面番号 : 36/39

記号	部材名	仕様	数量	単位	納期 (基準)	備考	記号	部材名	仕様	数量	単位	納期 (基準)	備考
<b>1</b>	<b>鉄骨部材</b>						<b>(6)</b>	<b>吊りボルト受け</b>	<b>錆止め : JIS K 5674 (1回塗り)</b>				
<b>(1)</b>	<b>柱</b>	<b>錆止め : JIS K 5674 (1回塗り)</b>					—	吊りボルト受け	L=5,400mm C-60×30×10×2.3	27	本	8月21日	
C0902	桁柱	C0902 L=3,843mm RH-75×90×15×2.3	26	本	8月21日		—	吊りボルト受け	L=4,500mm C-60×30×10×2.3	9	本	8月21日	
C0902	妻柱	C0902 L=3,902mm RH-75×90×15×2.3	4	本	8月21日		—	吊りボルト受け	L=3,600mm C-60×30×10×2.3	9	本	8月21日	
C0902	妻柱	C0902 L=3,961mm RH-75×90×15×2.3	4	本	8月21日		<b>(7)</b>	<b>プレス</b>	<b>錆止め : JIS K 5674 (1回塗り)</b>				
C0902	妻柱	C0902 L=4,020mm RH-75×90×15×2.3	4	本	8月21日		V012	小屋プレス	V012 L=2,500mm M12	182	本	8月21日	
C0902	妻柱	C0902 L=4,080mm RH-75×90×15×2.3	2	本	8月21日		V012	小屋プレス	V012 L=2,000mm M12	66	本	8月21日	
C1652	妻柱	C1652 L=3,932mm □P-75+2C-75×45	2	本	8月21日		V012	小屋プレス	V012 L=1,200mm M12	4	本	8月21日	
C1502	隅柱	C1502 L=3,843mm □P-75+2C-75×45	4	本	8月21日		V016	壁プレス	V016 L=3,800mm M16	30	本	8月21日	
C0752	中柱	C0752 L=3,826mm □P-75×75×2.3	4	本	8月21日		V016	壁プレス	V016 L=3,500mm M16	4	本	8月21日	
<b>(2)</b>	<b>梁</b>	<b>錆止め : JIS K 5674 (1回塗り)</b>					<b>(8)</b>	<b>庇</b>	<b>錆止め : JIS K 5674 (1回塗り)</b>				
RG298	小屋梁	RG298 L=11,642mm H-298×149×5.5×8	13	本	8月21日		CG	腕木	CG L=962mm □P-75×45×2.3	4	本	8月21日	
RG150	小屋梁	RG150 L=2,642mm H-150×75×5×7	13	本	8月21日		HB	ツナギ	HB L=2,000mm	2	本	8月21日	
RG298	小屋受梁	RG298 L=5,305mm H-298×149×5.5×8	3	本	8月21日								
RG298	小屋受梁	RG298 L=4,405mm H-298×149×5.5×8	1	本	8月21日		<b>2</b>	<b>外壁パネル部材</b>	<b>外面 : 窯業t=14 内面 : プリント合板貼りt=4 スタイロフォーム貼りt35mm</b>				
RG298	小屋受梁	RG298 L=3,542mm H-298×149×5.5×8	1	本	8月21日		—	下段大壁パネル	1,780×3,030mm	23	枚	9月12日	
RG075	妻梁	RG075 L=6,300mm C-75×45×15×2.3	2	本	8月21日		—	上段大壁パネル	1,780×810mm	26	枚	9月12日	
RG075	妻梁	RG075 L=5,400mm C-75×45×15×2.3	2	本	8月21日		—	下段大壁半間パネル	880×3,030mm	6	枚	9月12日	
RG075	妻梁	RG075 L=2,700mm C-75×45×15×2.3	2	本	8月21日		—	上段大壁半間パネル	880×810mm	2	枚	9月12日	
<b>(3)</b>	<b>桁ツナギ</b>	<b>錆止め : JIS K 5674 (1回塗り)</b>					—	窓下パネル	1,780×900mm	15	枚	9月12日	
RB100	桁ツナギ	RB100 L=5,400mm C-100×50×20×2.3	6	本	8月21日		—	窓上パネル	1,780×250mm	13	枚	9月12日	
RB100	桁ツナギ	RB100 L=4,500mm C-100×50×20×2.3	2	本	8月21日		—	窓上パネル	1,780×980mm	2	枚	9月12日	
RB100	桁ツナギ	RB100 L=3,600mm C-100×50×20×2.3	2	本	8月21日		—	ドア上パネル	1,780×1,068mm	2	枚	9月12日	
<b>(4)</b>	<b>母屋</b>	<b>錆止め : JIS K 5674 (1回塗り)</b>					—	妻側上段パネル	1,780×810~870mm	4	枚	9月12日	
M100	母屋	M L=5,400mm C-100×50×20×2.3	33	本	8月21日		—	妻側上段パネル	1,780×870~930mm	2	枚	9月12日	
M100	母屋	M L=4,500mm C-100×50×20×2.3	11	本	8月21日		—	妻側上段パネル	1,780×930~990mm	4	枚	9月12日	
M100	母屋	M L=3,600mm C-100×50×20×2.3	11	本	8月21日		—	妻側上段パネル	1,780×990~1,050mm	4	枚	9月12日	
M100	母屋	M L=1,850mm C-100×50×20×2.3	14	本	8月21日		—	妻側上段半間パネル	880×870~900mm	2	枚	9月12日	
—	束材	H=318mm C-100×50×20×2.3	30	本	8月21日	梁上溶接	—	妻側上段半間パネル	880×900~930mm	2	枚	9月12日	
—	束材	H=318mm C-100×50×20×2.3	30	本	8月21日	梁上溶接	—	土台捨て水切り	ガルバ鋼板 t=0.35mm L=1,820mm	44	枚	9月12日	
—	束材	H=318mm C-100×50×20×2.3	30	本	8月21日	梁上溶接	—	土台水切り	カラーGL t=0.5mm L=1,820mm	44	枚	9月12日	
—	束材	H=318mm C-100×50×20×2.3	15	本	8月21日	梁上溶接	—	土台水切り コーナー	カラーGL t=0.5mm	4	枚	9月12日	
—	束材	H=318mm C-100×50×20×2.3	30	本	8月21日	梁上溶接	—	パネル中間水切り	カラーGL t=0.35mm L=1,820mm	44	枚	9月12日	
							—	パネル上段水切り 桁用	カラーGL t=0.35mm L=1,820mm	28	枚	9月12日	
							—	パネル上段水切り 妻用	カラーGL t=0.35mm L=1,820mm	16	枚	9月12日	





